

刷 (有)



挨 拶

玉翠会会長 槙 田

實

くお礼申し上げます。 会員各位の皆様には、日頃より母校高松高校 「玉翠会」に特別のご理解ご支援を賜り厚 年が過ぎ、玉翠会報の季節となりました。

応の仕方を考えさせられました。 れました。その時、 と世間を敵に廻し、各方面から非難が寄せら が無く、後手後手になってしまい、マスコミ 今では企業にとっては当り前となっている を持ってトップが初期対応するかであって、 する学校の対応を考えさせられました。不祥 「危険タックル」問題において、学生生徒に対 危機管理」、非常時における対応マニュアル 今年も、盛り沢山のニュース、話題、 事故等が起こった時、敏速にいかに誠意 最近のアメリカンフットボール試合での テレビ、SNS、新聞を賑わしています 我々同窓会の動き方、 事件 対

晴らしい先生方に巡り会えた事、

感謝の念で

幸い、我々は伝統有る高松高校で学び、素

接手を下した本人に責任は重く有りますが、 を擁護する守る事だと思います。 基本的に原則的に、学生・生徒 確かに、直

> それに至った過程をしっかりと調査して、決 して欲しく思います。 して追討ちを懸ける事では無く、適切に対処

募した理由として、「自分が学生の時、 存在は、学生生徒にとって大なのです。 との話が多々出ます。それ程、先生、教師の もらった先生に影響され、この道を選んだ_ 任重大です。教職員採用面接においても、応 先生、指導者は生徒にとって重要です。責 教えて

願い致します。 ではございますが、年会費納入の程宜しくお 是非とも皆様のご理解をお願いし、 誠心誠意努力を続けて行こうとの思いです。 一杯です。 への恩返し、現役生徒への「力」となれる様 これからも、我々を育ててくれた高松高校 ご健勝を祈念し、ご挨拶とさせて頂きま 皆様方のご協力をお願いして、 甚だ恐縮



挨 高松高等学校長

射い

隆

文

の教育にご理解とご支援を賜り、厚くお礼申 とお慶び申し上げます。また、平素より本校 る頃、玉翠会員の皆様には益々ご清栄のこと 夏至を過ぎ、本格的な暑さを迎えようとす

層のご指導ご鞭撻をお願いいたします。 力を尽くす所存でございます。 方のご指導やご協力を得て、本校の発展に全 ぶりに再び勤務することになりました。皆様 六十年四月から三年間勤務して以来、三十年 校長として赴任することになりました。昭和 委員会事務局高校教育課長から、高松高等学 さて、私こと、今春の人事異動で、県教育 なにとぞ、一

平成最後の体育祭となりました。

れています。これは、創立百十周年を記念し 上る螺旋階段の塔屋に二基の鐘が吊り下げら が設置されています。プラザ西側の四階まで かりと受け継いでもらいたいと考えています。 的精神を、高高の独立自主の精神とともに、 高中の至誠一貫や県女の雪持笹に示される伝統 ます。朝な夕なにこれらを目にする在校生には、 高松高等女学校の校舎復元模型が展示されてい 現在の玄関ホールには、戦災前の高松中学校と ところで、本校には、「『独立自主』の鐘. 本校は今年で創立より百二十六年を数えます。 玉翠会から寄贈されたものです。 しっ

その鐘の音が鳴り渡っていたとのことですが、 平成十五年九月から、朝夕、高松高校には

> いつごろからかは定かでありませんが、すっ かり鳴り止んでいました。

今年は、第七十回の記念大会となるとともに、 ムフィールド)で開催している体育祭ですが、 る屋島山の麓にある屋島競技場(屋島レクザ 毎日、朝八時三十分と、夕方五時二十五分に、 すずやかな音色を校内に響かせています。 また、昨年から、校歌の一番に謳われてい 昨年秋にその修復工事をおこない、現在は

しいページを開こうとしております。 統を踏まえながら、理想の校風に向かって新 歌の二番に謳われる「独立自主」の精神を受 りません。在校生も揺るぎない向学の念を保っ 景に眉清き若人が溌剌と挙り、今後暫らくは、 しいスタイルの体育祭となりました。これま け継いで自由と自治を謳歌すべく、歴史と伝 て真理の道を究めようとしています。殊に校 この地で実施していくこととなりそうです。 で実施していた伝統の地で、新緑の山肌を背 今年は、初めて大型ビジョンを活用した、新 長い歳月を経ても、本校生徒の気質は変わ

今後も、 祈念し、ご挨拶といたします。 玉翠会員の皆様方の更なるご健勝とご活躍を 導とご鞭撻をお願い申し上げます。 どうぞ、玉翠会員各位におかれましては、 後輩たちと母校に対し、 倍旧のご指

徦 噩 支 (関西玉翠会会長) 本 (常任幹事長) (副会**長**) (副会長) (副**会長**) (事務局) (副**会長**) (東京玉翠会会長) **会** 菅野 正朗(副会長兼事務局長) **副** (東海玉翠会会長) (顧 田島 朋子(副会長兼事務局) (副会長) **副 副** 森長) 小島(佐藤) 平尾) 森長) 岡長) 部 間島(部 島田問 槙 田**長** 入倉 |崎屋義正 幹夫 公夫 久雄 清隆 泰藏 哲也 直子 賢治 憲 範 健 充 明 實 行 (徳島玉翠会会長) (副**会長**) (副会長) (名誉会長) (名誉会長) (名誉会長) (名誉会長) (**副会長**) (顧 (監 坂口 英則(副会長兼事務局長) (副 (顧 仁木 壯(副会長兼事務局長) 片山 美穂(副会長兼会計) 多田 譲治 (顧 **副** 顧 中村芳正 加藤宏 事 岡野美代子 寺嶋 渡辺問 上門 渡問 大西問 哲見 英則 恒明 吉保 芳正 武夫 忠克 恵 盛 郎 謙 淳 郎

中吉小細天上村徳谷吉佐**理監**村田早谷雲野井永森田藤川川 第事事 章 龜芳俊準惠孝。嘉

高高部へ

和彦•中村

晚翠部 安達惠美子 和子・宮脇シズ子・谷本

高中部、

久米房之助 丸山 **事** ・加藤 達雄·大竹 哲也·井口

裕夫



間島副会長



牟禮副会長



槙田会長



常谷副会長





佐藤副会長



平尾副会長

代

議

員 名

簿

綾信鎮一良 子子子子子

正**兴** 猛夫 • 渡古邊川 典雄· 黒田 上原 昌男・ ・ ・ ・ ・ 原内 正平

河木高野内中

牧山東神福渡海 (大中) 高子 (大田) 中福) 一年 (大中) 高 (大中) 元 (大中) 元

健 一型愛健直曉佳裕俊大 二紗進里洋佳明 美 希湖心人子里明崇博輔匡郎己亮佳子樹人潤太子

平成30年度 玉翠会事業計画

月	日	曜	事 業 名	会 場
5	8	火	会計監査	5 階会議室
5	22	火	玉翠会 会長・副会長会	校長室
5	19	土	東海玉翠会総会	名鉄グランドホテル
			玉翠会 理事会・代議員会	玉翠ホール
6	9	土	玉翠会 教育基金運営委員会	5 階会議室
			玉翠会・PTA合同懇親会	スーツァンレストラン陳
6	23	土	徳島玉翠会総会	ザ・グランドパレス徳島
7	6	金	第1回玉翠グローバルアカデミー(GGA) 能楽師 怜以野陽子氏(平元卒)	玉翠ホール
7	7	土	玉翠会報 第39号発行	
7	7	土	東京玉翠会総会	グランドプリンスホテル新高輪
9	8•9	土・日	文化祭(玉翠庵お休み処:H4卒主管)	高松高校
10	20	土	関西玉翠会総会	太閤園
10	26	金	第2回玉翠グローバルアカデミー(GGA)先輩講演会 世界トップレベル拠点形成推進センター長 宇川 彰氏(昭 43卒)	体育館
11	10	土	岡山玉翠会総会	アークホテル岡山
2			玉翠会 会長・副会長会	校長室
3	8	金	卒業式	体育館

平成30年度 玉翠会会計収支予算書

〈収入の部〉 科

収入の部合計

目 玉翠会会費 玉翠会入会金

金額	
9,000,000	
1,003,000	
0	
0] [
10,003,000	1 [

〈文	出の	部〉				
	費		目		金	額
本	部	運	営	費	4,	430,000
支	部	運	営	費	1,	300,000
卒:	業生	:記:	念 뮨	料		130,000
備	品	充	実	費		500,000
退職	機積立	預金	繰入:	支出		100,000
学校	助成	金会計	繰入	支出	2,	.000,540
予		備		費		300,000
支	出	の部	3 合	計	8,	760,540
	当年	- 度収	て支え	- 額	1,	242,460
	前年	- 度収	マ支え	- 額	20,	408,901
	次年	- 度収	マ支え	- 額	21,	651,361

平成30年度 玉翠会学校助成金会計収支予算書

〈収入の部〉

科		目		金	額
玉翠会会	よ指糸	り繰入	収入	2,0	000,540
受	取	利	息		0
収入	の	部合	計	2,0	00,540

_ 〈文	.出(ク部	·>				
	費			目		金	額
雑					費		540
支	出	の	部	合	計		540
	当:	年度	旲収:	支差	額	2	2,000,000
	前	年度	則:	支差	額	8	3,000,878
	次:	年度	ĒΠΔ.	支達	額	10	000 878

平成30年度 創立百周年記念玉翠会教育基金収支予算書

〈支出の部〉

〈収入の部〉

科				目		金	額	
5	受]	取	利	J	息		1,000
4	维		Ц	又		入		0
I	又	入	の	部	合	計		1,000

	費			目		金	額
奨		Ħ	Ž		金	2	,400,000
教	育	7.	5	動	費		200,000
雑					費		540
予		佢	崩		費		50,000
支	出	の	部	合	計	2	,650,540
	当	年度	見収:	支差	額	△ 2	,649,540
	前	年度	収.	支差	額	13	,327,399
	次:	年度	[収]	支差	額	10	,677,859

平成30年度 甲子園出場記念教育基金収支予算書

〈収入の部〉 科

受 取 利 息 収入の部合計

額	
500	
500	

	費		目		金	額
教	育	活	動	費		660,000
雑				費		540
支	出	の音	『 合	計		660,540
	当年	F度収	又支き	額	Δ	660,040
	前年	F度収	又支急	き額	6	3,841,224
	次年	F度収	又支差	額	6	3,181,184

平成29年度 玉翠会事業報告

	一										
月	日	曜	事 業 名	会 場							
4	27	木	会計監査	5 階会議室							
5	15	月	玉翠会 会長・副会長会	校長室							
5	20	土	東海玉翠会総会	名鉄グランドホテル							
			玉翠会 理事会・代議員会	玉翠ホール							
5	27	土	玉翠会 教育基金運営委員会	校長室							
			玉翠会 高松懇親会	高松市中央公園							
6	24	土	徳島玉翠会総会	ザ・グランドパレス徳島							
7	6	木	第1回玉翠グローバルアカデミー(GGA) 鎌長製衡株式会社社長 鎌田長明氏(平10卒)	玉翠ホール							
7	8	土	玉翠会報 第38号発行								
7	8	土	東京玉翠会総会	グランドプリンスホテル新高輪							
9	9 • 10	土・日	文化祭 (玉翠庵お休み処:H3卒主管)	高松高校							
10	21	土	関西玉翠会総会	ザ・リッツ・カールトン大阪							
10	27	金	第2回玉翠グローバルアカデミー(GGA)先輩講演会 元朝日新聞社社長 木村伊量氏(昭 47卒)	体育館							
11	11	土	岡山玉翠会総会	アークホテル岡山							
2	19	月	玉翠会 会長・副会長会	校長室							
3	6	火	卒業式	体育館							

平成29年度 玉翠会会計収支決算書 〈支出の部〉

〈収入の部〉

	科			目		金	額
玉	翠	Ê	<u>></u>	会	費	10	,014,440
玉	翠:	슾	入	会	金	1	,007,800
受	耶	Z	利	J	息		939
雑		ЦJ	ζ		入	1	,012,289
収	入	の	部	合	計	12	,035,468

費		目		金	額
本 部	運	営	費	3	,836,993
支 部	運	営	費	1	,193,420
卒業生	記念	記念	料		117,990
備品	充	実	費		208,638
退職積立預	頁金網	是入 是	支出		100,027
学校助成金	会計	繰入:	支出	2	,000,540
予	備		費		0
支出の	部	合	計	7	,457,608
当年月	度収	支急	額	4	,577,860
前年	变収	支急	額	15	,831,041
次年月	度収	支き	額	20	,408,901

平成29年度 玉翠会学校助成金会計収支決算書

金 額
2,000,540
62
2,000,602

_X	٠Щ٠	ノロロ	7					
	費			目		Ą	È	額
雑					費			540
支	出	の	部	合	計			540
	当	年度	収:	支差	額		2,	000,062
	前年	年度	[収]	支差	額		6,	000,816
	次年	年度	収:	支差	額		8,	000,878

平成29年度 創立百周年記念玉翠会教育基金収支決算書

〈収入の部〉

7	科	E	1	金	額
受	取	利	息		1,202
雑	ЦJ	Z	入	1,0	000,000
収	入の	部合	計	1,0	001,202

_\×	٦Щ٧	<i>7</i> ロロ,	/					
	費			目		金	È	額
奨		学	<u> </u>		金		2,4	00,000
教	育	汪	<u> </u>	動	費		!	97,800
雑					費			540
予		偱	Ħ		費			0
支	出	の	部	合	計		2,4	98,340
	当年	丰度	収	支き	顲	Δ	1,4	97,138
	前年	丰度	収:	1	14,8	24,537		
	次年	F度	収	支き	額	1	13,3	27,399

平成29年度 甲子園出場記念教育基金収支決算書 〈支出の部〉

〈収入の部〉

(1///	ノマンロ	′/					
禾	4		目		金	È	額
雑	Ц	又		入			646
収	入の	部	合	羋			646

	費		目		金	額
教	育	活	動	費		660,000
雑				費		540
支	出	の部	3 合	計		660,540
	当年	F度収	マラミ	額	Δ	659,894
	前年	F度収	マ支き	き額		7,501,118
	次年	F度収	マララ	額	(5,841,224

面

一設けてはどうか」

など会費納入へのよびか

会場から

は

Þ

はり財

源が不安だ、

基金 あ

(3 p参照

直

監事より監査報告が

決算

理事会・代議員会開催され

○今年度より、)昨年 年会費! 「高松懇親会」 一千円に上が 5支部 in中央公園の盛況を機に来年度も開催検討 から つ ても 理 事 Ö 納 お立場で出席、 入者数ほぼ横ば ご挨拶いただく。 (1 中

て開かれた。 理事会・代議員会は六月九日出 午後| |時半より高松高校五階ホー -ルにて百四十三名の出席をもっ

ご勇退



和 (晩翠十九年卒) 子 副会長

脇

久米 房之助 (高中二十五年卒) 副会長

祷を捧げた。 名の方々のご冥福をお祈りし全員で静かに 開会に先立ち、 昨年度ご逝去された一五〇 黙

から 長年副会長としてご労力いただいた、 納入者数はほんの少し減っただけで、 2千円に引き上げたが、皆様のおかげで会費 務は順調に進んでいる。 まず槙田会長より、 入は前年度より大幅に増えて一千万円を超え た副会長の時代に合った運営の改善などで会 (平成九年~)、 新藤正明代議員 副会長がご勇退され、 引き続きよろしくお願いしたい。 お礼を申 し上げ、 久米房之助 (六十三卒) 皆様のご協力を得て、 引き続きよろしくお 昨年度、 理事となられる。 (平成二十七年~) の司会によ 会費を倍の 脇和子 また、 会費収 り 願 ま 報 告 • 会計 を 告 前 8 長 \blacksquare 則

年

度

本 事

だき、 たい、 は今後ともご理解ご支援をよろしくお願い 学校としても心強い」というお礼と、 たせるために諸先輩方の多大なご協力を得て、 私 続いて、 九 学習環境の充実はもちろん、進路意識を持 したい旨のご挨拶があった。 皆様の物心両面のご支援のおかげで生徒 新採の三年間、 と挨拶が続いた。 当時の教え子達が玉翠会、 心強く思っている。 四月に赴任した出射隆文校長より 本校にて勤務させていた 現在の高高を見て PTAにお 皆様に

計と三つの 事務局より、 日会長の議 のもと進 従い槙 報 会 業 会

5

れ

た。

会長あいさつ

に 議

事は

香川県立高松高等学校玉翠会 2017 年度文化祭事業 事業報告·決算報告書

香川県立高松高等学校玉翠会 2017 年文化祭事業委員会

2017年9月25日

- 1. 事業名
 - 2017 年高松高校文化祭における御接待処「玉翠庵」の設営と運営
- 2. 事業目的
 - ① 高松高校文化祭において玉翠会事業を開催することで現役高高生の諸活動に対する玉翠会
 - ② 高松高校文化祭への学外からの来訪者に茶湯のおもてなしをする。
 - ③ 過去の文化祭の資料や写真をパネルや現物展示することにより高松高校の歴史を内外に経 介する。
- 3. 事業担当者
 - 委員長 村上 太 (H03)
- 入門美穂・神内夏樹・片山哲也・池崎美佐・菅谷布美・植田英幹・河田悦夫 安田敏夫・安田泉・愛洲博之・太巻聡志・蟻塚よう子・藤本智子・鈴木万喜他 (以上 H03) 谷田部秀男・千切谷耕一郎(以上 H02)
 - 神内克知・兼近由賀里(以上 H04) 長町篤(H11)
- 4. 実施日時

平成29年9月 9日(土) 9時30分~15時30分 9月10日(日)9時00分~15時00分

- 5. 実施場所
 - 香川県高松市番町 3-1-1 香川県立高松高等学校 2 階南西 206 教室
- - 9日701名(男性284名 女性417名)
 - 10 日 798 名 (男性 310 名 女性 488 名) 合計 1, 499 名 お茶提供数約1,000杯 (参考 学校側による文化祭の推定総入場者数は約3,500名)

参加人数 (玉翠庵入場者数)

前年度より引き継ぎさせて頂いた文化祭資料と写真パネル展示に加え、2017年5月に開催された中央 公園ビアガーデンのアルバム展示を行いました。場所が結構分かりにくいと感じたのでのぼりを作成し、 廊下から分かるように工夫して見ました。先輩方が受け継いでこられた懐かしい写真を展示することで、 先輩方が自分の時代の写真を探したり、懐かしんだりされ、良い時間を過ごしていただけたのではない かと思います。会場を待ち合わせ場所にしていただいた先輩もおられ、玉翠庵が先輩方の交流のきっか けになったのであれば幸いでございます。高高 Facebook にも掲載させていただき、それを見て来たとい う方もいましたことをご報告しておきます。

また、こうして同級生でひとつの大きな事業を任せていただく機会を与えていただいたことで、同級 生同士が声を掛け合い、集まる良い機会となりました。今後の更なる交流にも発展させていきたいと思 います。ただ、事前の打ち合わせが十分とは言えず、必要備品の管理や展示において(一部使用してい ないパネル等が教室内にある等)行き届かない点もありました。必要備品や前日・当日の動きなど引継 ぎの際にしっかりと対応してまいりたいと思います。最後になりましたが、今回の事業に多大なるご尽 力を賜りました先生、先輩方に深く感謝したいと思います。ありがとうございました

承認された。 が 件 あ り 事 業 会計については拍手で

知氏、 新理事 れ 副会長となり、 久米房之助両副会長に代わって平尾直子氏が され、2pのとおり、ご勇退された脇和子、 に移動し、 が代議員会で選出された。 続いて、 続いて今年度事業計画案及び会計収支予算 (3 p参照) 審議事項はすべて承認された。 五十一年平尾直子氏、 (二十九年吉田晃氏、 二年 新理事にて会長副会長の選出がな 代議員会にて報告がなされた。 が示され、 毎の役員選任に移 その後理事が別 原案どおり承認さ 六十年吉田稔氏) 三十二年遠藤忠 り まず、

催を検討中の旨の提案があった。 年の高松懇親会の盛況をうけ、 いて審議事項として、 佐藤副会長から、 来年度も開

校長あいさつ

しり

した 一ねてお

7

0

重

会費納入

を 願

局 最

より、

後

に

5 分 ま ソ 込 5た、ご自 状況 れるよう コ 0 コンで見 会費 が ノペ 振

代議員会を終了した。 最後に間島副会長の閉会のことばで理事会 (裏表紙参照) ことの連絡があっ

になっ

た

案

楽しくもたれた。 合同懇親会がスーツァ このあと、 十七時からPT レストラン Aと学校職員と 陳にて

0

共に老い共に花見て幾年ぞ

横井美津子

り己を問へと冬の月

満開や桜の後瀬戸の

海

青空や未来へ向けて風薫る

人の輪を大きく広げ花の寺 仰ぎ見る垂れ桜に包まれ

n

鍋

 \coprod

佳

校門

[はそのまま花の母校かな

平

滓

弘美

ツ

よりヘンデルが好き春の宵

文芸欄

俳

誌

ホトト

・ギス

昭和三十四年卒

思い出の一つを綴っていただきました。 後から理事、 副会長 (平成九年~) をお務めくださった脇 和子さま (晩翠十九年卒)

晩 、翠部会総会の思 () 出



和 子

脇

や目ぼしい会場がなくなるまで続いた。 テルを皮切りに、可川、 かった。隔年毎の総会はその会場だけを挙げても、 て来だした頃から平成九年までの晩翠会の活動は実にめざまし 会は終焉に近づきつつある。しかし終戦後、世の中が落ち着い れるところでは、 明るく輝いていた灯が次々と消えてゆくように、 常磐本館·別館、 出席人数に応じてクラス会用 銀星、 披雲閣、 松の井パレス、讃岐会館、 そのうち全館借り上げ 玉翠会館! に部屋を割 回等 庵治観光ホ 現在の晩翠 もは

> 出す人も少なくなって来ていると思う。 はあっても秩序のあるいい会で惜しくはあったが、今では思い 任した平成八年、各代議員の方たちの意見を聞いて、 労も多かったが、次第に慣れてどの学年に振りあてても立派に 当てて喜ばれたし、 玉翠会館での総会を以て終わりとした。晩翠会らしく華やかで て来ていたし、クラス会の方を望む声もあり、私が部会長に就 なっていた。しかし隔年というのは代議員たちには負担になっ こなせるようになって来ていたし、学年の枠を越えて親しくも 最初は計画、 え子たちに会えると喜んで戴けた。 や舞踊などを楽しんだ。恩師の先生方も一度に多くの学年の 会場との折衝、運営、 それ以外では舞台を中心に卒業生による歌 会計、 家庭の主婦たちのことで、 記録等々不慣れで苦 翌九年に

副会長を辞任したことをお詫び申し上げます。 心から感謝致します。 最後にこの度、 晩翠会の皆さまにご報告することなく玉翠会 本当に有り難うございました。 長年のご支援を

3

ありがとうございました

河

瀬

紀

高松高校へ多額のご寄付をいただきました。

典夫 様 昭和 39 年卒 長町

玉翠会奨学金として活用させていただきました。

投稿募集のお知らせ

玉翠会報では次のようなコーナーを設けたいと考えております。

2 「卒業写真」・・・卒業写真とともに懐かしい高校時代を振 あてへお送りくださると紹介させていただきます。 「文集」・・・各学年で文集を出されましたら、 冊事務局

り返り、その思い出、エピソードなどを綴っていただくコーナー

紹介させていただくコーナーです。随筆、詩、 ジャンルは問いません。 「文芸欄」・・・会員の皆様方からお寄せいただいた作品を 短歌、 俳句など、

の点などございましたらお聞かせいただけたらと思います。 掲載する方のリクエストもお待ちしております。 宛先は「玉翠会事務局」 「あの先生は今…」「ただいま活躍中!」のコー まで、郵送又はFAX、 その他お気づき 電子メー

に

香川県立高松高等学校玉翠会事務局

高松市番町3丁目1番1号 〒760-0017 (087)831-7251代 FAX (087)831-0010 mail:info@gyokusui.org

玉翠会

検索

ホームページ

公式:香川県立高松高等学校同窓会玉翠会本部 gyokusui.org/

京電學会

開催しました。 の総会を一〇五七名の参加をいただき盛大に リンスホテル新高輪〈飛天〉にて、第三五回 東京玉翠会は昨年七月八日出、グランドプ

る」「知らん」「言うとった」「言わん」など盛 ログラムの「さぬき弁特集」を読み、「知っと ぬき弁、しゃべりまい!」。総会開始前よりプ 間をつくりました。サブテーマは の原点に回帰して、じっくり歓談を楽しむ時 - 〜まんでがん、参・集・互・会〜」。 同窓会 平成五年卒の幹事団がかかげたテーマは 一今日はさ

んの復活も評判でした。さぬき人にとって、 さぬきを前面に出したという面でも、うど



総会の前後

では、 ピアニスト梅田玲菜さんによる演奏があり、 同大いに酔いしれました。 エントランスにて平成五年卒のジャズ

では、 二〇一三年に発足 朝から散策を楽し した大江戸散歩隊 を過ごしました。 代で充実した一日 七十代の幅広い世 行われています。 年も活発な活動が 同好会でも、今 また東京玉翠会 先日十代~

知子さんが出演された舞台を観劇しました。 み、昼過ぎからは平成五年卒で女優の嶋崎真 七日出に昨年同様グランドプリンスホテル新 さて第三六回を迎える今年度の総会は七月

テージ。さらには世界的ジャズベーシストの として国内外で活躍している小濱明人氏のス 目玉は、平成六年卒で現在はプロ尺八奏者

ものになるかもしれません。 することなんて前代未聞。記憶と記録に残る 否あらゆるイベントにおいて「うどんで乾杯 「うどんで乾杯」をします。数ある同窓会でも、 また企画パート渾身のチャレンジとして、

楽しんで頂けたらと思っております。

高輪 軌跡~」ということで、平成三十年間の高松 H e y 〈飛天〉にて開催いたします。テーマは、 S a y S e e! 〜高高 平成の

藤原清登先輩とのセッションは必聴です。 館の協力により今年も開催します。 くださいませ。好評頂いている物産展も旬彩 た力のこもった映像とプログラムをお楽しみ 高校を振り返ります。よく調べ、取材を重ね

当日はぜひ多くの皆様にご来場いただき、



に輝きを増していくものと確信しています。

また、本部も各支部も時代と世代を超えて



会長 (昭和四十四年卒) 長 尾 哲 見

らしている活動には心から敬意を表する次第 伝え、友好を深めていく為に様々な工夫を凝 高松高校の歴史と伝統と気風を後輩の人達に

この間、

母校のある高松をめぐる環境も大

L

れていくものと思います。

三日に開催しました。母校の創立 慨深いものがあります。 開催して早や四半世紀、二十五年が経ち、 の佳節に併せて徳島支部結成の第一回総会を 徳島支部は今年第二十五回総会を六月二十 一〇〇周年 感

校の同窓会組織の玉翠会は日本の中でもさら になりますが、長い歴史と伝統を誇る高松高 来年は平成の最終年と新元号の大きな節目

ています。

や文化や生活分野にまで大きな影響を及ぼし

流が盛んになり、

人の流れや物の流れ、情報

の高速道路も順次整備され、四国と本州の交 まなみ海道が完成して十九年、併せて四国内 三十年、明石海峡大橋が完成して二十年、 きく変化しました。夢の瀬戸大橋が完成して

> の交流も益々盛んになってきたと思います。 併せて玉翠会の本部と支部、支部と支部と

11東日本大震災以降、人と人との「絆

超え全国的に今後益々深めていく事が求めら の重要性が指摘されていますが、 も重要になってきています。 その意味では玉翠会の絆も、時代や世代を 「同窓会の絆

部の皆様に喜んでもらえるよう総会を節目に する事になりましたが、全国的に卒業生の絆 鋭意頑張ってまいりたいと決意しております。 を深める上で大きな意義があると思います。 今回、 徳島支部は小さな支部ですが、役員一同支 各支部の代表も本部の理事会に参加

第三十六回幹事団代表 片山 武治(平成六年卒)



関西玉翠会は、二〇一七年十月二十一日

で彩られた案内状、会報誌、お土産を入れた 年度は、校章の「雪持笹」の鮮やかな緑色を 年度は、校章の「雪持笹」の鮮やかな緑色を イメージカラーとして、そのイメージカラー で彩られた案内状、会報誌、お土産を入れた エコバックを皆さまにお届けしました。 総会 は、亡くなられた会員の方々への黙祷に始ま り、関西玉翠会:樋口会長のご挨拶、総会議 のご挨拶と進み、高松高校:溝渕校長先生の 乾杯のご発声で懇親会へと移りました。



トを探せ!」、「高高あるある川柳大会」を催本総会では、初の企画として「高高キラビ

に包まれて総会は閉会しました。

盛り上げていただき、心地よい高揚感と余韻



校生、 吹奏楽部のOBの方々に会場の空気を一気に 斉唱では、各地からご参加いただいた応援団、 締めくくりとなる、恒例の応援団演舞と校歌 による名産品の販売も会場に華を添えました。 インと日本酒、 綾菊酒造株式会社様からご提供いただいたワ ピソードをご紹介した株式会社ナイカイ様と した。また、懇親会では、キラビト企画でエ 継がれていく『伝統継承』の大切さを感じま シーを感じると同時に、代々の卒業生で引き を多数お寄せいただき、時代を超えたシンパ 時代の懐かしいエピソードを盛り込んだ川柳 る川柳大会」でも、幅広い年代の方から高高 る高高生活を共有した『仲間』の存在をあら ラビトをご紹介し、それぞれの道で輝き続け しました。「高高キラビトを探せ!」では、 ためて感じることができました。「高高あるあ 大学生、社会人、シニアの各年代のキ そして、香川県大阪事務所様 在

> 関西玉翠会総会は、会員の皆様からの会費、 は会参加費、そして多くの方々からの広告や協賛により成り立っています。本総会でも、 に告や協賛等のご協力をいただいた方々に心 ないただいた大勢の会員の皆様を始め、 はいただいた大勢の会員の皆様を始め、





備状況は、昭和六十二年卒の本年度幹事が、(大阪市都島区)にて開催予定です。詳細や準二○一八年度総会は、十月二十日出太閻園

市や まい!』に随時掲載して参りますので、是非らや まい!』に随時掲載して参りますので、是非らい。当日、多くの皆様にい ホームページ URL∵http://gyokusui.jpn.org/

二○一七年度総会幹事





玉

健副会長、



会長 (昭和四十四年卒) 多 田 讓 治

生・岸 輝人教頭先生、関西玉翠会からは岡 常谷忠克副会長、 實会長はじめ、牟禮 明・間島賢治・佐藤哲也 て開催いたしました。玉翠会本部からは槙田 十九年十一月十一日出、 昨年の岡山玉翠会総会・懇親会は、 母校からは溝渕祥民校長先 アークホテル岡山 平成

年香川の会員の方々にも何人かご参加いただ 席いただき、総勢五十七名の参加でした。 況を伺っていますが**、**時間があっという間に むとともに、一分間スピーチとして全員の近 に司会をお願いし、香川・岡山クイズを楽し 岡山放送の松下和弘さん(昭和五十五年卒) きるために」にと題してお話いただきました。 先生に「在宅で最期まで自分らしく元気に生 親会前の講演は、昭和五十一年卒の佐藤亮介 いています。数年来、恒例となっています懇 山は讃岐高松から比較的近いこともあり、 幹事をお迎えし、真鍋元香川県知事にもご出

徳島玉翠会からは岡澤恵美子常任 過ぎてしまうことから、 長しております。

動向の把握に努めており、少しずつではあり になってきたかと思っております。 ますが新しい方々に出席していただけるよう が、各学年毎に幹事役の人をお願いして会員 例年の出席者は固定化する傾向にはあります と思われますが、比較的若い方々は異動も多 岡山玉翠会の会員数はおそらく四百名以上 その動向の把握が困難となっています。

かのイベントが企画されました。岡山玉翠会 にあたり、与島や高松・玉野両市ではいくつ 今年平成三十年は瀬戸大橋開通後三十周年

昨年来終了時間を延

例 出



入 倉 憲二

(昭和四十四年卒)

会長

輪が少し広がったのが救いです。 に登載されていなかった転入者であり、 六名で、 さらにそのうち四名が東海地区名簿 含めて三十一名となりました。うち初参加が になっていましたが、飛び込み参加の二名を 十九名と過去二番目に少ないレベルで大変気 しました。今回は、開催直前の参加予定が二 名鉄グランドホテルにて第十二回総会を開催 東海玉翠会は、二〇一八年五月十九日出 会の

ならびに関西玉翠会の役員にご出席いただき、 ご来賓として、出射校長、槙田玉翠会会長

> おいでください。 いただきました。 母校や本部、 日本でも一番元気と言われている当地に是非 様・お孫様等が総体出場されるようでしたら、 きれば幸甚です。本部・支部の皆様も、お子 ると伺いました。またお目にかかることがで る出射校長先生は再び東海の地においでにな 静岡県で開催され、香川県高体連会長でもあ 「東海総体」として三重県を中心に東海三県 各支部の近況についてお話しを 今年夏のインターハイは

いきたいと考えておりま 互の親睦が図れるよう、地道に活動を進めて 会の懐状態も少し良くなり、 今後も会員相

ご参加いただきますよう、お願い申し上げます。 務局へご連絡いただき、是非とも東海玉翠会に 住まいになる際には、当会事務局または本部事 本部・支部の皆様も、 転勤等で東海 二県へお

> ご出席いただきますようお願い申し上げます。 そして次回の総会・懇親会には多数の方々に ともに、節目に相応しい特別な企画も検討し おります。例年のように懇親会前の講演会と 日出にアークホテル岡山での開催を予定して は第四十回という節目の年を迎え、十一月十 りますこと、厚くお礼を申し上げます。 協力いただいて会を盛り上げていただいてお も支部の中では長い歴史があり、 る方には是非ともご連絡をいただきますよう、 ております。岡山県内や近辺に異動転勤され や各支部役員の皆様、そして会員の方々にご 毎年、



挨 拶

名でスタートしました。 「名、女子」 ニュー 低 孝 則 生.

と教師のふれあいの場を多くし、一人ひとりが大いた。と教師のふれあいの場を多くし、一人ひとりが、学校年活の活性化を図っています。中心に、学校生活の活性化を図っています。と教師のふれあいの場を多くし、一人ひとりと教師のふれあいの場を多くし、一人ひとりを対しています。また、と教師のふれあいの場を多くし、一人ひとりを対しています。また、と教師のふれるいます。また、と教師のふれるいます。また、と教師のふれるいます。また、と教師のふれるいます。また、と教師のふれるいます。また、と教師のふれるいます。また、 容を精選し、基礎・基本を大切にした「わか職員は生徒の個性や希望を尊重しながら、内性のの授業に真剣に取り組んでいます。私達生徒は、卒業後の進路を見出そうと、夕方 育を行います。 生徒を大切にし、 生徒の将来を見据えた教

ます。なお、編集の都合上、「県定通総体」か以下、本校定時制の主な学校行事を紹介し -度のものです。

四月九旦 男子三名、 女子三名—

しました。 八生が定時制課程に入学四月九日側、六名の新

元気溌剌な声で宣誓を行れる発刺な声で宣誓を行いて、校則を守りはなります。」といるではないます。」といるでは、一般の生徒となります。」といるでは、一般の生徒となります。 ました。



○屋島新入生研修○屋島新入生研修

したが、笑顔一杯の活動した。短い時間の研修でて、とても楽しい様子でイントを計算するなどし た焼きそばを野外で食べ、生徒達は、協力して作っ互いの親睦を深めました。 で成果のある研修となり フでは、 フライングディスクゴル ホールごとにポ



○県定通 全国大会出場

ました。

女)、バスケットボール (男女)、卓球競技(男 川県定通総体が開催さ がドミントン競技



揮できました。 毎晩練習してきたその努力の成果を十 れました。授業が終わって疲れている放課後、 -分に発

○第六十七回文化祭 定時制七十周年

ました。定時制は、ミニ日間、文化祭が開催され日出 十日间の二 gH!ス定ション」を作オンを基調として「Hi



しました。 を見て俳句を詠むことに

交流を深めました。

- ・月よりも団子食べたいお年頃・秋の無月目で見えぬなら心の目
- 秋時雨にごる心を清めゆく秋雨に隠れて見えぬ名月や

生活体験発表大会 優秀賞を受賞―

いている香川県へ来て、 フィリピンから両親が働 と題して発表しました。 次生のマイケルさんが出れ、本校代表として三年れ、本校代表として三年れ、本校代表として三年 大学へ進学するため高松



谷学校のモザイクアートを制作しました。四展示することができました。三年次生は旧閑校定時制七十周年という節目であり、年表を定時制の紹介をしました。昨年度は、高松高 となって文化祭をしたことでより絆が深まりコーナーを担当しました。全員が協力し一丸年次生は小さい子が楽しめるようにとゲーム谷学校のモザイクアートを制作しました。四 も楽しく交流できて、 ました。また、お客さんたちや子どもたちと 生徒は充実感を得たよ 学後は、日本語の習得とまわりの人とのつきあい方に苦労しながらも、生徒会長や定通総かって挑戦をする中で知った家族や友達のへの感謝の気持ち、苦労もしたけれどそれを乗り越え成長した熱弁は、会場で聴いていた人々の胸を熱くしました。そして見事、優秀賞をの胸を熱くしました。そして見事、優秀賞を受賞しました。

お茶会の開催

藍染め体験

れていました。その満月黒板に綺麗な満月が描か、残念ながら天気は雨。 ○観月句会 ―お茶会○相月行日俭、今年の月○相の子定だったのです○相の子定だったのです○日の子ではの方○日の子ではの方○日の子ではの方○日の子です○日の子でき○日の子で</l

バラ」が五十匹以上いて、物園にはかわいい「カピー後は、とくしま動物にはかわいい「カピーがあります。この動いかができました。 ○校外研修 ―藍染め 中は徳島県藍の館で藍染 中は徳島県藍の館で藍染 中の体験をしました。世 の本験をしました。世

楽しむことができました。

て、日本の文化を味わいつつ、学年を越えて和菓子と生徒たちが点てたお抹茶をいただいで優秀作品の俳句が披露されました。また、玉翠会館和室でお茶会を開催しました。そこその後、保護者の方にも参加していただき、

○予銭会 -四年生をねぎらいました。 二月九日倫、卒業生を送る会をしました。 生徒会が中心となって企画・運営・準備をしました。三年次生は「ビンゴゲーム」、二年次生は「可ードウルフ」、一年次生は「音楽クイン・を準備して、予餞会を盛り上げました。 有志による歌とダンスの披露や、先生と卒業生のサプライズでの飛び出しがあり、楽しいました。

ました。その後、南門に



移動して記念写真を撮り



取り組んでいます。 名でスタートしました。生徒ひとり一人が、 名でスタートしました。生徒ひとり一人が、

昨年度からの学校行事を紹介します。

○卒業式

業生を代表して牧井幸一さんに卒業証書が長って大力との本校体 中で表彰状授与式が行われ、十四名が各賞 ターで表彰状授与式が行われ、十四名が各賞 ターで表彰状授与式が行われ、十四名が各賞 ターで表彰な授与式が行われ、十四名が各賞 を記念撮影の後、二階AVセン ターで表彰などと、記念撮影の後、二階AVセン ターで表彰など、一部名の卒業 生は三十九名。通信制課程の卒業 生は三十九名。通信制の卒業 生は三十九名。通信制の卒業 生は三十九名。平成二十 日本校体 の本業 日本校体

いました。

を受賞しました。

〇入学式

二十五名の新入生を迎えまれ、名、特科生一名の合わせて一年次生十六名、編入生八元、神子生八名、編入生八元が行われ、通信制課程に一年の上十二年度入学の場合の一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、

した。

大学式は開会のことば、 長先生から「創立百二十六年を迎える本校の になりました。一人ひとりが夢や希望の実現 に向け、本校の伝統である、自ら学び、自ら 考える「独立自主」の精神を身に付けていた がある「独立自主」の精神を身に付けていた という式辞、満 がけることを願っています。」という式辞、満 だけることを願っています。」という式辞、満 がけることを願っています。」という式辞、満 がはいることが、 国歌斉唱ののち出射隆文校

「自学自習」という日々の努力が基本となります。皆さんなりの時間軸を模索して、大き社会の縮図でもあり、皆それぞれ違うことを受け入れた上で、様々な経験を通して、大き社会の縮図でもあり、皆それぞれ違うことをく成長してくれることにチャレンジしてください。

○つどい



こめ〇Bの方にもミーティングに参加していた。班別ミーティングでは溝渕同窓会長を ティングとソフトバレーを行 五月二十七日に行われたでは、体育館で班別ミーでとい」は生徒会が中心といってきた仲間を歓迎りました。午年は新編入生を中心に二十七名が参加しました。午十七名が参加しました。

をはじめOBの方にもミーティングに参加して 「大変・ 一一台で何でもできてしまう感があります。 に、スマホは私たちの生活に溶け込んで、こ た。スマホは私たちの生活に溶け込んで、こ た。スマホは私たちの生活に溶け込んで、こ があらの講演会は高松大学学長の佃昌道 がただき、貴重な話を聞くことができました。 ないと感じました。というというではあればいければいけんでいってしっかり学んでいかなければいけいというではなまざまな情報をについてしっかり学んでいかなければいけいと感じました。

県定通総体



大月二十五日(1)、第六十 本校通信制総合体育大会が県内 基重が、卓球、陸上競技に 出場を果たしました。卓球では女子個人で上 出場を果たしました。摩球では女子個人で上 大のを果たしました。整上競技では十九名の 本校通信制からは十九名の 大のでは大会への 大ので上 大会では大会への 大会では大会への 大会では大会では大会では 大会では大会では 大会では 大会でも に総合優勝を果た ともに総合優勝を果た ともに総合優勝を果た ともに総合優勝を果た

し、月 一日火~三日休に |休| 開 かれた全国大会に出場

生徒 会リ I



世界 一研修

七月二十三日回、生徒会リーダー研修を行いました。
リーダー研修を行いました。
生徒会リーダー研修を行いました。
生徒会のメンバーを中心に七様として行われる行事で生機として行われる行事で生
を対がかれる行事で生くながからから倉本のであるが、またが、生徒会のように対していました。

ない活動ができてとても有意義な一日でした。多岐にわたって学びました。学校で日頃でききして健康講座を行いました。生命の誕生・性感染予防・喫煙の問題・生活習慣病ついてだれら助産師・看護師の方を講師としてお招がを体験しました。午後からは高松赤十字病がを体験しました。午後からは高松赤十字病がを体験しました。午後からは高松赤十字病がを体験しました。午後からは高松赤十字病がを体験しました。



〇 校内生活体験発表会

九月三日(1)、五階玉翠ホールで第五十回校内生活体験発表会を受ける発表会でした。十名の審査を受ける発表会でした。十名の審査を受ける発表会でした。十名の審査を受ける発表会でした。十名の審査を受ける発表会でした。十名の審査委員の目標などのテーマをもが、四国地区の通信制生活体験発表大会(テープ審査)に二位の中条さんが、四国地区の通信制生活体験発表大会に一十月十四日出にサンポートホールで行われた香川県定時制通信制生活体験発表大会に一十月十四日出にサンポートホールで行われた香川県定時制通信制生活体験発表大会に一十月十四日出にサンポートホールで行われた香川県定時制通信制生活体験発表会の表表を表表という。

「HIGH TIME 今 こそ健康を見直す時!」を があり、心身ともに健康に 過ごすことを見直すきっか けになればと生徒会が中心 となり、展示に取り組み、クイズや体験コー ナーなどを設けました。この他、通信制を紹 があり、心身ともに健康に 過ごすことを見直すきっか はになればと生徒会が中心 となり、展示に取り組み、クイズや体験コー となり、展示に取り組み、クイズや体験コー となり、展示に取り組み、クイズや体験コー となりました。この他、通信制を紹 の年のように充実した展示 となりました。 んありがとうござ

)体育祭



大生、三位二年次生で四位三年次生でした。 第四十三回 体育祭が十月 が生、三位二年次生で四位三年次生でした。 第四十三回 体育祭が十月 第四十三回 体育祭が十月 第四十三回 体育祭が十月 第四十三回 体育祭が十月

○遠 足



•県高校総体

三 三 三位 位

松岡久碧子 松岡久碧子

▽五○○○ mW

陸上競技部 運動部の軌跡

男子

·県高校新人大会

君たちが未来を開くグローバル時代を

タフに生き抜くために」

木 村 昭和47年卒 氏

れた。 グローバルアカデミー)先輩講演会が開催さ 昨年十月、第十六回目となるGGA(玉翠

伊量氏だ。 医療福祉大学特任教授に就任されている木村 され、元朝日新聞社代表取締役、現在は国際 今回の講師は、昭和四十七年に本校を卒業

> 明るさを持つことが必要だと語った。 予定時間を大きく超え、質問も絶えなかっ

センスや、チャレンジ精神を磨き、楽天的な 配りをし、ユーモラスなコミュニケーション は、芯があり、かつ周りにもよく注意し、気 豊富な海外経験をもとに、流暢な英語も交え 時代をタフに生き抜くために」。同氏は講演で、 て重要になっていくものについて話された。 ながらこれからの時代を生きる私たちにとっ これからの激動の時代を生きていく私たち 演題は、「君たちが未来を開く グローバル

にこなして行こうと考えさせられた。 る。その荒波に打ち勝つために、日々を着実 た今回の講演。激動の時代はすぐ目の前にあ

▼県高校新人大会 ▽二○○m個人メド

校友会成績

三位 畄

柚

▼県高校新人大会

▽学校対抗 総合三位 ▽一○○m自由形

▽二○○m平泳ぎ · 四 〇 の m R 三 二位 岡上内田 菜 知穂 佳

▽四○○mメドレーR 三位 渡邉・上田・徳田 ・正岡

三位 渡邉・岡内・上田・徳田

県高校総体

▽Щ○○ mR

▼県高校新人大会

·県高校総体

>111000 msc ▽八〇〇 m

二 一 位 位

郷 山東 口

知 佐弘 助

▽四×一○○mR

三位 新名•安藤•有岡•越川

>四○○ m

▽五○○○ mW

三 三位 位

大西 松岡久碧子

春佳

▽四○○mメドレーR 三位 渡邉•上田 徳田 正岡

三位 渡邉・横山・上田 · 正岡

剣道部

大西

▼県高校新人大会

水泳部

男子

▽学校対抗 総合三位

テニス部

男 子 ▼県高校新人大会

▽個人シングルス 位 宮脇 大志

•県高校総体

▽個人シングルス 位 宮脇 大志

ヨット部

男子

▽男子シングルハンダー級

▼県高校総体

女子

▼県高校新人大会

▽総合二位

位

佐藤•荒川

位 河合美瑞紀

▼県高校新人大会

二位 間島 瞭一

▽総合三位

▽女子FJ級

三位

▽女子シングルハンダー級

▼県高校総体

▽総合 | 位

▽女子FJ級 ▽女子四二○級 一位 佐藤·荒川 元田

▽女子シングルハンダー級 三位 上原·柳瀬

三位 河合美瑞紀

フェンシング部

男子

▼県高校新人大会

マエペ ▽フルーレ

▽サーブル 三 三 三 三 位 位 位

女子

▼県高校総体

団体

▼県高校新人大会 ▽フルーレ

マエペ

▽サーブル

川又

▼県高校総体 マエペ

文化部の軌跡

放送局委員会

▼第三十四回香川県高文連放送部門発表会 ▽番組制作(オーディオ部門) 位 宮尾

▼第三十四回香川県高等学校総合文化祭将棋大会 ▽男子個人 ▽女子個人 一 三位 位 近藤なぎ咲

囲碁同好会

▼第十九回四国地区高等学校囲碁大会 ▽女子団体 ▽女子個人 一位 村上·井上·六車

事事時常期教教教教教教教教教教校 新務間動限 務長師師言論論論論論論論頭頭長 • 教教 校 論頭内 諭 頭]異動

転入 中松家 長谷川 河合 雄 充茂 絵美紀 明 黄紀 町 坂 岡東 田 吉中出田條射 福家みずき

英雄充順守孝隆司太茂一秀則文 孝行 稔

飯山高校より 坂出高校より 定時制→全日間 再任用 多度津高校より善通寺第一高校より 琴平高校より 新規採用 高松東高校より 丸亀高校より 高松西高校より 三木高校より 三木高校教諭より 局校教育課長より 制制

事 事 時 非 常期限 間 講師 講師付き 教教教教教教教教教校 长點 論論論論頭論語論論論論語

葛原 幸司 中塚さおり 松原 真一 宮渡菊永崎邉池井 山ともみ

高瀬高校へ琴平高校へ 坂出商業高校。 香退退川職職

高松中部養護学校へ坂出高校へ 高松商業高校教諭へ

本校再任用へ

高松南高校非常勤講師 保健体育課長補佐

平成30年度 大学合格者数

1. 国・公・私立大別合格者数

(平成30年4月10日現在)

	·····																											
	当	学	交	名	人数		学	校	名	人数		<u>-</u>	営 杉	ξ :	名	人数		当	生木	交	名	人数		学	± †	交	名	人数
	北	海	道	大	5		大	阪	大	24	公	Щ.	口東京	理和	斗大	2		東	京	薬	大	1		立	命	館	大	62
	東	Į	lŁ	大	1	国	神	戸	大	14	4	香	川保健	#医療	豪大	2		東	京	理	大	31		龍	í	谷	大	4
	筑	į	皮	大	4		奈」	良 教	育 大	1		高	知県	立	大	2		日	7	本	大	3		大	阪	医	大	2
玉	宇	都	宮	大	1		奈」	良 女	子 大	4	人	北	九州	市立	人大	3	私	日	本	歯	大	1	私	大	阪	薬	大	9
	千	Ę	퇉	大	1		鳥	取	大	1	学	公	立 メ	: 合	計	33	,	日	本 2	女 子	: 大	4		関	Ē	坘	大	18
	お	茶のフ	k女-	子大	6	立	島	根	大	2		獨	協	£	大	2		法	J	文	大	8		関	西	医	大	2
	東	Ţ	京	大	7		岡	Щ	大	19		日	本	薬	大	1		明	Ž	台	大	18		近	<u> 5</u>	畿	大	34
	東	京	外	大	3		広	島	大	16		神	田夕	語	大	1	立	立	持		大	1	立	関	西台	学 院	三大	16
77	東	京	学 芸	大	2		徳	島	大	11	私	東	京	歯	大	1		早	稲	田	大	30		甲	F	有	大	4
1/.	東	京	Ľ 業	大	3	大	香	Ш	大	33		青	山学	と 院	大	8		学	習 院	女	子大	1		神	三女	学》	完 大	2
	東	京人	豊 工	大	1		愛	媛	大	6		大	妻女	、子	大	1		デ	ジノ	·\ J	大	1		神	戸	薬	大	5
	_	ŧ	喬	大	1		高	知	大	2		学	習	院	大	1	大	麻	7	乍	大	1	大	兵	庫	医	大	1
	横	浜	国力	大	5		九	州	大	8	立.	北	里	į	大	3		鶴	J	見	大	1		武	車川	女	子大	1
	富	[Ц	大	1	学	九	州	工大	1		慶	応	Ž,	大	10		フェ	ェリス	女学	院大	4		Щ	崎	医	大	2
	金	ž	尺	大	1		国	立 大	合 計	208		駒	汧	7	大	2		名	ţ	成	大	1		徳	島	文 珰	!大	2
	信	ý	H	大	1		横	兵 市	立大	1	大	芝	浦	工	大	1	学	京	都 3	女 子	大	13	学	松	Į.	Ц	大	1
	福	Ę	‡	大	1	公	愛矢]県]	立芸大	1		上	犁	7	大	6		京	都	薬	大	4		立命	館アジ	ア太平	F洋大	1
	山	2	製	大	2		名さ	ī屋ī	市立大	5		成	跢	É	大	1		同	志	社	大	66		海	外	大	学	1
	静	ŀ	別	大	2	立	大丨	反 市	立大	4		中	失	į.	大	22		同	志社	女	子大	1		私	立。	大 合	計	429
学	名	古	屋	大	3	大	大丨	反 府	立大	8	学	津	田	塾	大	1	2	2.	国•	公•	- 私3	大き	学学	学部.	 別進	学	运 (%	
	三	Ī	É	大	1		兵月	車 県	立大	3		東	海	į	大	6	12	学	法政	経	vir.	農林	医		圭 体	芸		そ合
	滋	3	貿	大	1	学	神〕	ヺ 市	外大	1		東	京女	子	大	4	<u> </u>	学家	政治	済商	理工	1761	歯	薬	生舌斗学 育	術	1 1	の 也 計
	京	1	部	大	13		広	島市	立大	1		東	京	農	大	1	ľ	1			6 18		17	_	2 0	_	5	1 100

◆◆◆玉翠会からの図書館への寄付金について◆◆◆◆◆

平成29年度、東京玉翠会より寄付金150,000円をいただき、下記の図書を購入致しました。 小学館『日本美術全集 全20巻』のうち 11~20巻 145,800 円

玉翠関係寄贈図書

西山 弘子氏(昭47年卒) 『松田正久と政党政治の発展』 西山由理花氏(平18年卒)著 1部

『原敬と政党政治の確立』 1部

省悟氏(昭42年卒) 『市長交代一山口 2000A.D』 1部 高橋

1部 宮武 正明氏(昭38年卒) 『シリーズ福祉に生きる70・白沢久一』

鈴木 謙次氏 (昭37年卒) 『メールで交わした3・11-言葉は記憶になって明日へ』 1部

高松高校図書館

平成二十九年度

会 費 納入者

旧職員安部勝雄、天野篤、池西裕、石井睦啓、石丸祥子、 真鍋正明、三谷敏雄、宮西比呂志、本澤大弘、和田浩 **槇男、長尾裕隆、中野望、西川清司、乃村龍泱、畠山敏** 三枝宗久、高井忠、武田宣也、玉井清弘、筒井優、冨田 子、木村斉、久保豊、久米正篤、黒島俊哉、小松昭夫、 浮田清市、 藤本純夫、細見良 靱俊男、 大屋敷孝、鏡原壽、金澤和 一、松岡宏一、真鍋達雄、

昭一一瀬尾清、 野口吉美

昭一三村井進

昭一二細谷寛

昭一四太田怜、灘波重明、 原口静彦

昭一五綾川良清、 松尾繁、丸山修、村尾清 大西正雄、 川﨑正明、 左達史朗、 伏見

井良憲、福家幸二、古市正俊、松島良平 昭一六河本和友、佐々木芳文、左光志郎、 末包盛之、 蓮

昭一七塩田治雄、 三好栄一 田中貞三、佃正一、原内平、 槙田睦夫、

昭一八鍋島綾雄、廣瀬泰久、三浦宏、毛利忠幸

郁哉、田中敏晴、 昭一九赤木茂樹、 一、三野貞文、 森正者、森博直、安岡正温、 根本栄記、廣瀬脩一、藤本弘、北條了 河西正充、 北島千里、 久保敏夫、 吉武秀夫、 香西

越定則、 昭二〇 (五〇回) 木内正夫、 濱坂猛、 楠正幸、栗永照彦、菰渕昭、堺哲雄、 入江隆夫、 廣川敏博, 植松浩 牟禮剛、 郎 山口惇、 大津新平、 山地豊、 小川 玉

久保信行、 昭二〇(五 太田保、大竹哲也、 一回) 穴吹莊三、阿波谷秀俊、 大西良生、金森悟、 入谷啓一朗、 萱原 大

> 勝元、 庚午郎、 昭二一佐々木泰夫、前田勇、真鍋舜治、水野俊夫 博美、 初瀬恭次郎、平井常數、 昭二二明石弘道、生島和士、池内英夫、岡田利宏、 塩田良弘、柴野照博、多田輝夫、蒔田敏昭 川窪英之、喜田悦典、 河西康夫、谷本伊久夫、 藤澤龍一、藤島正行、増田弘文、 玉川和隆、 新田富也、 金谷

昭二三阿南公久、綾田修作、 三郎、平岡雅朗、 一郎、若井亮 . 酒井冨忠、佐野宏哉、椎木章二、 藤沢恒代、 藤本修、 岡内伸一、笠井亨、 村川正良、 煙草谷十 、川越裕 山田敬

向井正儀、山下喜代和

松信幸、 昭二四塩井敏治、西本建治、 幸也、吉野頼寿 中條利祐、 原哲三、 福田俊治、 遠藤都男、 藤本孝雄、 久米房之助, 丸吉 小

昭八高木ハルエ、 山下千恵

昭九宇多田英子

昭一〇井上幸子、 細谷ヨシ子

昭一一和泉孝子

昭 一三三浦貞子、宮武英子、宮脇登美子、吉田安子

昭一五上村静子、大森公子、 昭一四秋風美登利、高木ケイ子、間島秀子 久保桂子、酒井麻名、 髙德

昭一六岡葉子、尾方光栄、笠井愛榮、 多美子、西岡定子、堀井英子、松尾フジェ、吉田カッ子 藤井幸子、 古川喜美子、三谷敏子 酒井慶子、 清家華

宮武美恵子、村尾幸子 子 昭一七秋山時子、綾英栄、漆原千枝子、岡信子、小倉敏 遲澤シヅ子、川﨑二三、 天雲美代子、松原キョエ、

田文子、 紀美子、 槻芳子、 昭一八赤沢芳子、安藤清子、 山形芙自、山下節子 永田明子、 白井文子、 岡敏子、亀山愛子、 新田秀子、 瀬詰照子、滝口清子、 熊野弥生、櫻又フミエ、 池田喜美惠、上原祚子、 信谷文子、三宅スズ子、 **武田幸栄** 中 島 大

原治子、 坂晴子、 昭一九青木富美子、雨宮玲子、 國方寿子、 小比賀清子、 小西佐代子、 鎌野咲、 川溿信子、 岩井晴子、 里野美砂子、繁谷一子、 岸田歌子、 太田清江、 北 岡

木村宣雄、 黒田貴芳、 小西 森岡香代、山下マチヱ、脇和子、 高尾富美子、髙松延子、田村厚子、中西良子、

脇節子

村上綾子、

昭二〇(5)秋山多美子、芦沢カズ子、有馬和子、 信子、山代苛津子、若松美代子 松岡千恵子、宮脇シズ子、三好可寿江、 玉井芳子、 久保明子、 香代、加藤みゆき、神原郁子、岸本智恵子、岸本美恵子、 玉岡敏子、栂村珠栄、津乗操、藤岡多鶴子、 黒川康子、 桑内道子、小谷文子、佐々木結子、 村田綾子、 上 苧坂

生祥子、 子、恵美康子、 子、 野富美子、助吉ミッ子、陶山和子、高木清子、富家喜美 民恵、越智カヱ、川根啓子、 昭二〇(4)青木喜美子、 元山美都子、山崎智恵、 古竹佳子、松島千代、溝渕智子、三谷次子、村上典 中山容子、 渡辺たま子 波多和代、 太田美代子、 石原京子、井上茂子、岩井武 八田明子、 後藤補子、佐藤貴代子、佐 山田洋子、吉原千香子、 大山禮子、岡喜代子、 濱坂都貴子、 平田 小田 若

西喜久子、 岸田雅子、 昭二一安達惠美子、出渕寛子、伊藤ヒサヱ、入江 山本富士子、 子、古市寿子、堀川幸、真砂恵美子、森千鶴、山﨑朝子、 糠信和子、長谷部みちよ、廣瀬芳子、藤掛和子、二川幸 谷本文子、樽井良江、中村玲子、 植田美重子、大眉多美子、長孝子、神谷順子、川下郁子、 河野桂子、 木村章子、楠恭子、桑原和子、気多房子、 吉野登嗣子 重村雅子、 成瀬トモ子、 武部恵子、多田郁子、 西山恵美、 恵、

島芳子、鳥飼敦子、 昭二二井内菊代、梅田礼子、 朝子、佐々木熙子、神内民子、髙嶋桂子、筒井喜代、 宮崎照子 鍋島京子、西尾信子、藤原寿子、 岡崎富枝、岡本良子、 喜安 手 松

子、岡田町子、 和子、瀧野八重子、田村ユキ子、 京子、 昭二三赤松都子、穴吹瞳、 イ子、山本久子、吉原徳子 星川八重子、増田美智子、 她子、根本道子、原田恵美子、樋笠道子、東原美代子、 鶴見ツタ子、出口ツタヱ、都甲タカ子、豊田妙子、 賀子、喜田芳子、香西照枝、 白石晶子、新池幸子、 小川隆子、 加藤京子、鎌田良子、上舘須 伊藤悦子、鵜川リッ子、 松岡道代、 神浦律子、小林照子、 菅原節子、 常谷俊枝、 松本弘子、 田尾敏子、 角田シズヱ、 矢田ア 中山 高嶋 岡民 斉藤

> 林友子、 川良子、 昭二四淡河千鶴子、 太田通子、 矢田慶子、 玉城玲子、辻幸子、林輝子、 鈴木伸子、 ル子、木村晶子、河野恵美子、河野孝子、小西道子、小 津子、三原文子、宮宇地美恵子、 佐々木慶子、 板坂恒子、 吉岡千鶴子 関本豊子、 奥村久美子、加藤梶子、川田マサノ、木内テ 内田民子、上井茂子、大久保和子、 井川弘子、石原卿子、 竹島鞆子、 渋谷澄枝、 林明子、真鍋温子、水野美 武田節子、 宮武久子、 志村澄江、 泉川壽子、 谷澤美栄子、 安田道子、 菅原礼子、

福田文子、古山富代、星野昭子、 綾子、野口喜世子、蓮井和子、 女子高岡久美子、岡部澄子、 河野孝子、竹井淑子、 八田恵美子、 水野綾子 久本ミユキ、 中塚

高

安得、 山絢子、西本建治、畠山凱子、浜畑裕、東原芳彦、平見 多田幸男、立川重彰、田中敏弘、筒井勝義、鶴居健、遠 昭三、塩井敏治、 国方勝、香西充、斉藤尚子、阪本香子、佐藤清子、 岡田正宣、尾形弥生、 原昭三、今長谷見沙、 功男、山谷敏夫、山本竹彦、渡部和子 **芳和、藤岡正善、藤谷多美、** 河西孝信、 昭二五相谷勝一、 町川洋三、松村和男、 北浜清、木村貞寧、木村崇也、木村寿美代、 末澤勝、 朝岡卓見、 植松涉、大西洋一郎、 小比賀剛一、片桐チヅ、鎌田桂子、 杣友博子、 宮武孝造、 古市亮三、 泉川三之助、 高島健、 堀田一義、 宮武文子、 伊藤良子、 岡督一 多田栄、 山口 槙塚 佐野 郎 井

木村道夫、 上埜テルミ、植原守雄、大須賀選、太田英章、太田尚孝、 子 博明、石丸芳孝、泉亮、磯部祐子、井手上幸一、稲田公 昭二六青井信、赤松貞子、浅田宜仁、浅野恭一、安部琴 河西慈子、 香川貞子、 孝尚、大佛和子、大比賀友喜、小比賀貴美子、 飯島千枝子、伊賀智壽子、石川聖子、石田守、 井上之、今川幹也、入谷幹郎、岩瀬健三、 大林淳子、 梶富喜子、上館須賀子、川越久子、 酒井玲子、 木村弘子、 冠野孝子、北島定子、 岡内傳、 日下澄子、 櫻井文榮、 岡田愛子、 國宗啓子、 佐野俊介、 木下文夫、 小國照子、 七條昌一、 久保あけみ、 木村高夫、 川西康男 香川勝、 岩田和哉 雄倉 石田

水野道代、

皆黒未知代、

三村祥子、

三宅美智子、

宮

玉

松浦健司、 子 篠田茅子、 多田志ず、田中博子、 吉田玲子、 板東節子、 中北恭子、 樋端展子、 葉原耕平、 森幸子、森武子、安松公、 真鍋ヒロ子、三木宣子、溝渕悟、三野幸子、 松尾英夫、 星野宏一、 灘波文子、 鈴江冴子、 島田美津子、 深田由紀子、 中野圭子、 外島英彦、戸城貞子、冨岡慎一、 濱田暹、 松岡正近、 星野英子、 西村慧子、 砂辺照代、 和良地みさ子、安田秋雄 田中素子、 濱田弘子、濱谷佐智子、 永野和世子、 蒔田美智子、 福原ヨシ子、藤田喜子、 松坂徳子、 根岸茂、野村美栄、 十河千恵子、 末澤正則、 谷毅夫、津島暻子、 山下尚孝、 松本利夫、 中村晄三、 増田陽三、 杉山梧郎、 竹島十三 山名昭 原 初 冨

益二郎、 昭二七相谷美智子、 塩谷健、 佐藤哲男、真田悦子、 勝又忍恵子、金井孝文、北岡貴美子、北山睦往、木下治 洋子、大塚寿子、大西晶子、 阿波谷智恵子、 木村栖子、 大久保弘子、 石橋アイ子、 滝川渡、 中谷浩子、 杉内悦子、 近藤惠美子、 熊谷慶子、 辻正司、 小原敬、 岡田芳子、 井川久之、池内皎隆、 田中ひろみ、 木村多美子、 竹内照彦、竹内昌子、 泉谷淳子、 大芝保幸、 明石多美子、 廣瀬朔子、 高木康裕、高須芳子、高橋正、 藤本恒雄、 土田孝栄、 栗山明子、 蓮井玲子、 中野房枝、 香川時絲子、 真田誠一、塩田賢治、 齋田實、 松原大子、 岡野博通、岡本節夫、長船琇子、 江口英彦、 谷野瑞代、 大西久美、大野綾子、 板野芳子、 木村裕子、 太田一彦、 坂口弘子、佐々木史朗、 桑島幸子、 堀池進、堀家正、 中村康子、永森敏行、 徳田佐代子、 藤岡幸彦、藤島克子、 長谷川順子、 秋山乃一、朝江美恵子、 柏原利衣子、 池田乾一、石津則 水嶋浅茅、 多田幸子、 大池恭子、 谷本久美子、 久保道弘、 大谷寿恵、 今岡晟、 小島徹、 塩田富美子、 永井美枝、 真鍋末廣、 算双子、 多田昌 、増田恭 水野久 大浦廣 髙松 岡義 小西 久保 大塚 藤 仁 田

武陽子、 田良子、ルスタム禮子、内海彰子、 山本良子、 子 安川芳子、 藤堂正晴、 宮地昌子、三好洋子、三 山本洋子、 藪木英俊、 横井義子、 山口芳子、 三好幸子、 山下祥治、 吉田正、 久保和子、 吉田哲子、 村尾シズ子、 山下登美雄、 木内サワ 吉

富美子、 平田實、 富美子、 岡俊二、 口弘之、 玉昌子、 保和子、 田信夫、 倉典康、 中村国夫、 関谷聡子, 男 迫田義昭、 由登、萱原洋子、川口春陽児、木原昌彦、木村典子、 昭二八青木恭子、青峰徹、 村上雅子、綾田兼一、真鍋義昌 清子、增田祥子、町田照代、 永井正敏、 太田宜子、 磯部コト代、 安田幸弘、 宮本寛治、村上瑛子、 信濃ヨネ子、 山下圭、 渡辺恒明、 平田啓子、 菰渕信子、 辻村登喜子**、** 須賀原幸子、 窪田紀子、 小河晋之介、落合佳子、 岡内節子、 池田孝、石丸授子、出石賀代子、 中村千恵子、 長尾久子、 造田純代、 佐々木寿、 大塚裕康、 井上洋子、 昌司照雄、 山西守、 諏訪綾子、 福田隆宥、 近田和子、三枝小夜子、 小嶋治男、 岡田和昌、 鶴川舜一、寺田邦子、 中島倫子、 高橋淳二、高橋正、竹内靖明、多 鈴木新子、 真田登茂子、塩谷智恵子、品治邦 大庭珠子、 位野木悦子、今岡哲雄、 西田節子、 横田大和、 毛利滋、森昌博、 浅田正夫、 松井順子、溝渕華栄、 白石典彦、末澤清節、 高松千鶴子、 細谷誠、 尾形嘉紀、尾形礼子、小 小谷主子、 中野兼子、 香川勉、鹿庭緑、 鈴木友子、 大畑峯子、 野正照美、 天野彰, 吉田富久美、 前川初枝、 児玉正豪、 出石トヨ子、 多田芙美子、 寺林悦子、 森恵洪、 長野廣子、 齋藤敏夫、 大林誠一、 須藤淳子、 浜垣勇、 荒木靖、 、靱紀子、 米女 溝渕 増井 末澤 加宮 Ш 児 久

谷本靖子、 美智子、 谷鈴子、 子 昭二九青野真佐子、 我部れい子、 泰子、岸本佳寿子、 内章、石川修治、 氏家弘子、 末澤ハナ子、 雄倉幸昭、 田部誠二、 太田幸子、 漆原佳子、 石橋治、 佐藤靖子、塩田敬一郎、 加藤卓、 浅田峯子、 橘高精、 弾正原淳子、 太田怜子、 漆原英子、 伊丹泰子、 小松範任、 加藤芳宏、 粟田俊彦、 田中澄子、 炭田順作、 大西正則、 中條泰行、 江口昭彦、 岩崎恭子、 薦田快公, 加藤伶子、 井川和子、 田中美紀子、 関正弘、 篠原緑、 小川和子、 都村忠弘、 大川明、 上野泰 阪下 鎌野 曽 新 池

> 民子、 山田勇、 永富美子、 西本親吉、 村上民子、 千夏子 三木彬嗣、 藤本克子、 東原康雄、 土居邦子、 **辻敦子**、 山田久雄、 三木和子、 安松玲子、 真鍋浩三、 藤本方子、 福田哲夫、 蓮井貞江、 永井眞智子、 新田まち子、 山本道子、湯谷節子、吉田晃、 山口元子、 長谷川汎、 三嶋美智子、三好良子、宗田純子、 眞鍋洋子、 二川正之、 福西久好、 中村成子、 藤田孝栄、 真鍋千賀子、三浦昭子、 福家知子、 山地由子、 間島豊、増井邦彦、 畠山博、濱野善之助、 中村敬子、 松﨑淳子、 藤井和代、 山城誉子、 西原正純、 黑川 青木

田祥子、 原義明、 植田明、 原弘子、 利夫、 川孝、吉本照子、 中橋喜久子、中村博實、西井戸惇子、 木村貢、 原美香、上枝基一、 慶弘、山口幸子、 守信、森井晶子、森下一仁、 三野秀富、 子、 子、前川久和、 鶴尾章、戸田千之、冨野節子、豊田治、中障子不二子、 晴信、竹内久、田中千種、辻孝夫、辻信子、 貝沼三栄子、加藤輝子、加宮利貞、 大森典子、 池添善山、 昭三〇秋山夫佐子、 松岡陽一、丸山美代子、 上 福田尚子、福家皎、 黒川数子、 宇都宮初子、 原啓弌、 篠原俊一、 箕輪圭子、 大森徳子、 泉川嘉輝、 盛 前谷亮三、 山下富士夫、山本尚子、横山保子、 原田佳江、 渡辺澄雄、 浅野道子、穴吹イソエ、 白井勝子、 川口雍子、 小林宏暢、 稲井敬、井本英子、岩瀬美恵子、 宮武正、 遠藤俊一、 大利政賢、 間島美智子、 三木貞、三谷浩一、 森本宗明、 藤原洋子、 尾崎富子、 坂東富美子、平尾和子、平 、宮武寛、 末澤進、 佐立弘子、塩田正章、 熊井亮、 岡田昌子、 大沢一子、 川井栄子、 西岡喬、八村節子、 増田猛、松井昌 藤本烈、堀川康 安岡昭好、 鈴木靖子、 藤田一郎、 国土芙美子、 宮本宣明、 坪金諄子、 飯谷麗子、 岡田美子、 大林弘子、 川西清、 源淑子、 山口 角田 古川 村山 藤 吉 直

瀬尾豊子、真鍋敏和

大坪浩、 道生、 久子、 昭三一朝岡敏子、 笠井省三、 宇高弘子、 井上靖彦、 奥村学、 石堂駿治、 大西孝一、大平治茂、岡昭生、 漆原熙、大喜多公子、 笠居安子、 井上和子、 石濱和子、 綾田嘉寿、 加治紀男、 、織田昭、 岩部克美、 池上宏、 泉川繁代、 大熊敏彦、 片岡浩一、 小野朝子、 植松武彦、 池田郁子、 市原賢、 岡﨑勝一、 大崎凡二、 加藤徹、 垣田亮治、 鵜川英、 伊藤正 井竿喜 岡野 角

> 尚子、 関知恵、 松本宏、 栗永和子、 谷實、 山田光彦、 夫 智子、 子 星川美智子、 樋口正明' 本綱三、西脇美重子、 村都、中村幾代、中山信之、 香西壯祐、 木下久美子、木村孟、 村井弘委、 溝渕孝雄、 柴田欣男、 田所紀雄、 鶴野晴美、 河合功、 松本澄夫、眞鍋恭子、三井明、 田岡典子、 黒田道子、 吉岡幸子、 久松節子、 佐々木敬子、佐竹正博、 古賀英子、 細田淳雄、 森恵美子、 三谷壽一、三野正幸、 下山順子、 田村秀子、 川地勉、 田中智子、 寺内和子、 高木美博、高嶋和子、 後藤君子、小西良士、 橋丘夫禧子、濱田忠利、 香西栖子、 平井茂子、 木村桂子、 吉川和子、 前田冶衛、 願化祐子、 山川崇、 白井治、 中條安雄、 西川勢津子、 田中早苗、 長尾マリ子、 久米伊久子、 藤澤敬子、 柴田敦子、 香西桊彦、 松尾伸郊、 新名弘康、 山川芳子、 佐野喜代子、 神原博、 宮武茂行、宮武敏 中條康夫、 溝川淳子、 田辺幸範、 中川和代、 西村和雄、 高橋毅、 香西幹夫、 木村允子、 逸見正造、 菊池洋子、 松尾景子、 原節子、 須賀敦子、 倉田康男 、粒来美 谷瑛 溝口 西 中

田浩代、 小石清美、 藤岡 澤田鶴、 本静江、 里玲子、 勝彦、 文計、 柏原艶子、 昭三二秋山充子、浅野廣子、 三谷清子、 筋信 誠子、龍田玉子、 敷重信、 小西裕子、 河西善三、 重夫、上野美津子、 煎 以 池添眞砂子、 磯部京子、稲垣英一、井上旦子、今井輝子、 関益代、 地下洋、 太田質、 塩見宏子、 小笠原坦、 佐伯勉、 中村咲香、 三野正博、 小竹敦子、 木島京子、 片山良徳、 花崎良政、 高橋朋子、 飛谷高照、 田中伊都世、 大塚順子、 四宮茂章、 佐伯令子、 小田原満知子、梶河正孝、 鵜澤敬子、 池田俊史、 中村利寿、 木村宗祐、 鎌野孝和、 宮武治郎、 後藤武俊、 松島明子、 濱田清、 竹口昌子、 豊田武則、 大西綾子、 足利昌子、 谷川照、 島田勝男、 牛尾矩子、遠藤忠知、 石川晃、 塩梅若菜、 西浦雅子、 後藤正順、 久保田玉枝、 川崎妙子、 原田明子、 宮本宣博、 松本俊司、 武田七郎、 穴吹信汎、 谷川多佳子、 大渕圭子、 鳥居三知代、 新名洋子、 塩田喜彦、 新田美千子、 川谷幸子、 藤井人志、 三好守真, 松本邦子、 樫野弘子、 久米哲雄 大屋 今岡 中 大 谷 塩

RELEENT、岩頂巻か、ビアウはこ、ビコリン、也見山田勲、湯沢啓子、吉村屹、畠山セキ、山下濶子、山田勲、湯沢啓子、吉村屹、畠山セキ、山下潤子、森田幸子、木岡和光、森田健一、森田幸子、村上征一、村上由美子、本岡和光、森田健一、森田幸子、

中村淳子、 隅興治、 橋久代、 夫、 森勉、田村大司、 北浜章子、 彰三、川上智、 今澤一恭、 昭三三浅田裕、 澤妙子、 長谷川勝子、原田純、 太田英子、 植松俊彦、 池田俊雄、 片山由美子、 沖野勝、苧坂よし、 八十川眞二、 三谷純子、 松田啓司、 高見直美、 古川登代美、 吉田 藤村武子、 藪木公子, 柴野孜、 桑名芳昭、 木村栄二郎、国方康博、久保勲、 大森恭子、 井宮秀明、 河北晏矩、川添勲、河原忠一、 大捕宣英、 植村登、臼杵貢江、 石井全、泉谷絢子、 **芦原義介、天野勢津子、安西典子、** 千葉節子、 瀬藤利生、十河靖子、高島邦彦、 三好隆雄、 高山信行、 真鍋光広、 藤本利子、 山口興平、 原田貴弘、 小西淳二、 岡崎進 横関紀久子、 入谷美智子、 斎田仁美、 大西旻、大橋晶、 昭 鳥塚尚子、 小野俊祐、金子和裕、 田中保夫、谷本正彦、 間宮淳子、 岡野俊樹、岡野道子、 武藤満雄、 藤本良志美、二川文一、 平野数夫、廣瀬彰彦、 近藤正、 佐野紀子、 山田裕規、 前川勲、 西原和子、 橘英臣、 植田かねみ、上野文 井上榮、 大岡絢子、 中井道子、 八代紀子、 丸岡幹二、三 前田道之、 佐々木成忠、 大林紀久子、 玉木寿美子、 久保正範、 竹内和子、 湯野寿也、 西見輝子、 神辺俊郎、 大久保秀 中尾 川井 池尻 安 松 谷 高 畄

景勝好、 昭三四足立昭史、阿部宗昭、 川田泰生、 井上富美子、 加藤祥子、 昌 太田孝、 白井孝義、 石田暁光、 喜多俊雄、 鎌野幸子、 尾崎信子、 郎 大谷忠、 井上たか子、植木修一、上田和子、大 清水安代、 新名長文、 近藤敬司、 石原英輝、 北泉敞史、 織田幹春、 上村哲資、 大西泰子、 安藤幸史、安藤知子、 清水美智子、城後愼也、 塩本宏子、品治重忠、 斉藤雅美、 井上俊 木原文太左右衛門、 関根和子、 大野由美子、 河合洋祐、 香川浩三、 郎 三枝基、 井上リエ 曽川邦 河瀬一 池桂、 岡美 柴 坂 昌

英俊、

豊島徹、

栃折慶子,

富永恭四郎、

富永千惠子,

冨

細川治、 中義之、 川栄之助、 ナティー、福家俊男、 鍋田佳子、 豊田郁子、 子 籔内捷文、 村上雅子、 和男、萬谷健二、三井紀子、三崎屋義正、三栖祥児、 子、樋口順一、平井伸也、 吉野紀代子、渡辺修、 十河智江子、 手塚裕子、 堀家敏弘、 山下紀夫、 森岡令和、 宮田雅子、 新居哲、 中谷浩三、 高橋美也子、 牧野豊、 土居英樹、 村上3 横井敏幸、 森谷忠造、 福家俊幸、 仲野眞次、 三山雅敏、 平木功、 野上健児、幡慎二、半田昭 松本英幸、真鍋武紀、真鍋 土井弘子、 竹内章雄、 藤井照芳、 中村潤二、中村裕惠、 横手憲治、 八木正和、 宮本圭子、 平澤弘美、 土岐真寿子、 伊達和子、 藤本公博、 吉岡照郎, 矢野隆子、 三好克彦、 かをるフィ 田

井典子、 原文子、 類久美、 田洋子、 藤省吾、 加寿男、 木幹夫、 竹内博明、 員 白坂壽子、 柴田輝男、 兒玉秀正、 郎 寬 井和寿、 伊賀尚志、 那子、谷森圭子、 三 トラッサ節子、 谷郁子、 尚子、岡田國義、岡田和彦、織田久美子、 石丸太閒、 昭三五青木喜美子、 田邊正彦、 栗田昂、 木村勝紀、 神原純子、 高崎浩敏、 佐々木史朗、 河合英幸、川口正之、河田俊彦、川西清、 鎌田進一、 岡俊一、岡三喜子、 大坪和彦、大西大介、大西信子、 笠井邦彦、 上原繁美、 糸見幸代、 泉文隆、 末澤功、 渋谷和美、 伊賀静代、 武田善行、 小林叡子、 黒田泰弘、河野哲夫、国生徹、 高嶋克洋、 木村学美、 谷原昭子、 世羅義昭、 菊池洋子、 玉越公智、 鎌田毅、 末澤光夫、末澤玲子、図子知久、 泉川道子、 秋山欣子、 笠井ミヤコ、 植松節子、 岩井和子、 佐々木仁、 清水綾子、 小原康夫、 池田直樹、 国金庸夫、 北谷英紀、 薗浦政勝, 鎌田英信、 岡崎旦、小笠原武、小笠原 伊達博、 岩下潮美、印藤孝彦、 市岡隆秀、伊藤保憲、 内海朋士、 綾野親徳、 佐藤彰男、 修理輝男、 片岡章、 駒松健、 池田史子、 國宗孝雄、 木下進、 谷本朋子、 田中紘一、田中省 田井朋子、 加宮恵美子、 豊島雄一、 **團野恵子、** 安藤瑠美子、 斉藤寿良、 加藤鏡子、 小野利明、 大室和代、 大川泠子、 、児玉皓次、 城山和代、 三田喜代美、 石田守正、 木下榮一 高原徹、 熊田文 高木茂 豊島 中條 河西 鴨 金 大 大 Ŀ. /[\ 伊

> 村節子、 弘 田恵美子、 井英世、 秦英樹、 村美千代、 山本晴男、 山科桂子、 美、 哲 鍋禮男、溝川陽子、 細川栄之、 本定斗支、 嶋ヨシヱ、 雄、池田修 森田茂、森山亮、柳坊文子、 三宅あさか、三宅治美、 宮武郁子、 浜谷文保、 友澤佳代、 横山邦子、 山田勝、 堀田健治、 藤本洋司、 松木恭一、松木信、 西本功子、 中野晴夫、 宮本仁美、三好康子、 三井勲、 浜本俊一、東原聖二、藤井雅義、 藤﨑省吾、 豊田章二、 堀池光、本田道明、増井武彦、 藤本康夫、 西吉利裕、 中野紀子、 吉野英子、 宮武正隆、 三野 山田小恵子、 松本修二、真鍋敏毅、 藤田紘美、藤本征機、 長尾綾野、 山下俊次、 二川浩三、 野澤宏江、 和田脩、 中村昇、 郎 向井輝彦、元久正 宮武秀夫、 三野宏、 渡辺剛、 中村恒章、 中川道子、 山下芙佐子、 乃村光子、 山本泰嘉、 星野登美、 、三村良 渡辺 宮武 藤 真 増 藤 中 長

真鍋一史、 藤洋子、 鐵子、片山重正、鎌田基志、 宮崎勝典、 馬場圭子、 中村恵美子、 高木久美子、 和彦、五ノ坪恵子、 実 岡田佳代子、奥田雄一郎、 臣 市原功、井上浩二、今雪雅夫、岩村清志、植松芳哲、 昭三六青木博美、 松下好博、 子 多田博美、 四宮靖三、四宮美江子、神内好伸、杉山義武、瀬戸厚子、 忠雄、木村康孝、木村和照、 松登志子、宇賀美代子、江村美光、大宇根成子、大川元 洋幸、安倍惇、 徳永孝明、 千葉洋士、 河野芳之、 太田幸子、 增田昌三、松尾美智代、 榊原祐子、 三好紀子、 田中暁子、 眞鍋彰男、 松下文夫、 原洋子、 高橋良忠、滝洋一、 飛田久子、 荒木統、 辻勇、 河野弘子、 大原邦子、 朝日順子、 佐々木ウタ子、佐藤芳久、篠原茂信、 藤本良子、 小林孝良、小林忠子、近藤悦子、 三好益美、 松本英伸、 津田健二、 田中歓子、 真鍋宣子、 荒木和子、 飛谷節子、 奥村勝彦、 岡興久、岡順子、 鴨川尚史、川根征雄、 木山昭栄、 芦原睦子、 堤啓、 森祥子、 谷本志津、 松本保子、 真鍋芳美、 松岡重子、 竹田昭雄、 池田正実、 西村博、 豊田英紀、 後藤浩一、五ノ坪 越智美子、 鶴尾勝、寺竹幸 久保詔子、 足立宏美、 森滉子、 前田葉子、 花岡清子、 武田英徳、 岡田啓二、 真鍋尚義、 松沢尚子、 千切谷多一 石原優子、 中村敬、 、鹿児島 桑島 穴吹 谷内 木下 近 植 増

辺寛、和波保、高木勝美、多田義博藤美千代、吉武泰俊、與田康子、依光慶二、和木通、渡田一忠、矢部敦子、山口豊子、山地正彦、山添悦子、湯田一忠、矢部敦子、山口豊子、山地正彦、山添悦子、湯田一忠、矢部敦子、山口豊子

田照美、 盛規、 弘子、 内克己、 子 幡英一、 子 昭三七秋山建樹、荒井信子、 昌美、 塹江正志、 玉置正、 松薫、高宮誠、竹下邦彦、立花広海、 幸治、黒田節子、桑名信雄、 多克幸、 織田公子、 生 長尾榮治、 塩田佐喜子、 岡本房子、 大崎弥枝子、 山内康生、 小松義照、 宮脇和夫、 宮北昭彦、 、藤澤峻、 佃恭子、辻勝子、 北泉洋子、 須﨑俊子、 幡多茂樹、 長尾幸夫、長滝秀信、 香川暢也、 近藤俊子、 小川和彦、 井上哲子、猪又清之、上野邦一、 山口由則、 松岡博昭、 塩津俊幸、 村上誠一、 宮崎道子、 藤村祥一、 大須賀誠、 鈴木郁子、 北岡保之、熊敏彦、 林越則昭 笠井一、片岡勝子、鎌田紘志、 筒井智子、 斉藤尚則、澤村田鶴子**、** 小国昭、小沢規夫、 山崎敏秋、 森忠彦、 荒木正志、 神内芙美子、 五井修子、 宮武邦夫、宮野明子、 松崎弘美、松本芳樹、 二川尚子、 大野毅郎、 高尾義介、 広瀬健次、 中野和彦、 田中俊清、 鳥飼勉、 山﨑瑞枝、 森田安芳、 久米修三、 岡崎洋、 安藤正道、 古澤惠紹、 香西敏、 福島正信、 高濱信之、 神保昭子、 野崎敦夫、 内藤裕子、 山下保 宮本 伊賀 福 高 喜 杉

矩子、 角幸弘、 村正俊、 小川誠、 田川正武、 高井紀代、 **栄子、須田勉、** 今岡幹典、 昭三八赤松治美、 大西宏子、 上田英敏、 原久子、 佐々木典夫、 新谷勝廣、 吉瀬祥子、 和泉英彦、 片岡浩三、 小川実、 植村忠彦、内海茂男、 岩倉信子、 田阪武夫、 高木宣子、 大西博子、 十河正親、 新藤禮子、 小比賀俊一、香川征、 朝國太啓子、 楠知子、 佐野修三、 鎌田孝子、 磯崎登志紀、 多田奉子、 高田美穂子、 大橋公子、 岩嶋樹也、 十河泰子、 高橋昭子、 新藤勝利、 河野千代、 地下京子、 鎌田邦栄、 荒井瑞代、 岡田幸子、 江崎邦夫、 立山真浩、 上北圭子、 一小路宏美、 田井稔三、 後藤節子、 神内邦隆、 柿原紀美子、 重松麓、 川田邦夫、 石川喜久、 玉城 、太田光則、 岡部敦弘、 植田重則、 伊藤剛、 田岡聰、 ※哲子、 高田和 薄田 島子 佐伯 石 北 梶

渡辺トシ子、 田まさ代、 竹馬輝子、 森田紘一、 脇美子、三好尚武、 水溪幹子、 廣田 辻義人、 吉田修二、 矢野智行、 星野正信、 藤岡勢都子、 石川洋介、 真鍋慎吾、 水本尚、宮北幸、 機 元木碎香、森仁、 東条寿男、 **吉武信子**、 細井春美、 廣田正子、 山﨑召三、 常谷忠克、 藤沢晶、 真弓哲二 中村 和田かず子、 一、萬木喜代美、 山谷幸男、 宮武正明、 増田都子、 藤田雅敏、 藤田章子、 福士三千子、 森茂昭、森川信子、 冱 袴田邦子、 三山蕙、 松高壽子、 横浜佳子、 前田勇 藤波正之、 和田設子、 福家守、 、萬木久 宮 原

太郎、松本勉、 増田恵弘、 原田美由紀、平池秀子、藤川吉洋、藤川幸子、 西川正樹、 崇子、鈴木義孝、須田嵩、瀬戸裕、造田佳津子、 昭三九赤澤寛幸、明日正則、浅田鈴子、 村井恵子、 笹川滋、佐野信一、塩田嘉明、 久保久仁子、 岡田誠、 石川恭子、 野崎守、 田中和美、 吉原哲也、 松田満里子、 片岡真二、 小西博行、 山下祐一、 松本勝行、 長尾二三男、 小倉良弘、 岩部道孝、植村正子、内田督子、 蓮井直行、 和田朗、 千切谷真澄、寺尾眞樹、 加宮壽夫、 粂井政信、 小橋光子、 松田美也子、 山地正克、 真部利応、 尾崎修敬、 中西登紀子、 岡健、 渡辺義広、熊井小百合、 蓮井加代、濱本貴美子、 齋江知、齊藤壽彦、 小磯智恒、 河西和江、 横田豊、吉岡郁子、 三野安意子、 小笠原邦夫、 松永紀子、 重松純子、 池田駿介、 小畑美智子、 . 川野淳、 香西祥子、 長町典夫、 内藤エリ、 堀利匡、 高田等、 松村憲 小笠 石井 宮北 渋谷 佐 玉 小 遠

内洋子、 昭四〇赤松葉子、東弘子、 石毛悦子、 岩瀬雅宏、 近藤和子、 栗林伸碩、 萱原徹男、 詫間敬芳、 泉谷武信、 小河孝則、 岩部モト、 後藤康生、 河田マリ子、 竹本正憲、 斎藤喜久代、 一ノ瀬真行、 穴吹和士、 小野スミ子、 岩藤昌樹、臼杵季典、 多田文雄、 後藤正徳、 笹原正子、 神野隆志、 穴吹貞文、石川眞 井幡勇、 小比賀曙美、 田中信子、 小西憲昭、 品治純子、 高見政己、 北坂典子、 伊原木 大

> 百合子、 博子、 東マサヱ、 湯藤隆司、 夫 舛形勝、 哲夫、藤川行江、古市恵子、 野口章男、 中井敬子、 谷口光、 森島美紗子、森棟公夫、森本雅栄、 義孝、名和詔子、西田耕治、 惠子、長野新一、中村茉莉子、中山隆司、中山惇、 山神弘、 堤康、 水尾一信、 谷本義隆、 松岡睦子、 福島タケ子 野口節子、 中上昌二郎、長﨑厚子、 吉田穂束、 山下照正、 角田朝則、 湊 唯義、 松田滋明、 玉越美雪、 八田光、 山下美智子、 寺尾卓、 三原衛、 邊見敬三郎、前田みどり、 西原浩、西村弓、 松原珠実、 原知之、福井義喜、 民谷嘉輝、 渡邊節子、 遠山誠司、 中西かをる、中野美 森山敏子、 山田義雄、 茂中淳二、 中条重福、 松村明、 千葉昭、 徳永信子、 乃 八十川紀 山本守、 森岡茂、 松本 福家 中山 裕 土屋

池典子、 中陽子、 悦子、 田修、 由利子、 多田則明、 子 央 川崎雄 岡本敬子、 浦川建一、江郷知己、 昭四一赤沢武基、明石豊重、 浜坂宰代、 西村良治、 子 徳武弘子、 弾正原寿美子、 靖子、島村久美子、 佐藤修二、 小坂チェ、 窪田和子、 喜田幸子、 金尾光子、 小田レイ子、 中村秀明、 田井隆子、孝岡弘子、 高宮あゆみ、武井邦夫、 小笠原敬三、 大谷俊子、 郎 岩田喜美枝、 鈴木清子、 谷原朱美、 野口吉秋、 登那木悦子、 富田朱美、 多田雅子、 佐藤隆、 浜田恭子、 小西博子、 金子正光、 小川康正、 熊野實、 木下俊子、 河瀬知子、 折坂義雄、 筒井順子、 中村弘、中村陽子、 大西利喜子、 田村貞雄、 砂川敏文、関明美、 白取美由記、杉上彰、助川悦子、 佐藤知子、澤井隆、七條益代、 岡田千昭、 桑島治子、 原京子、 田附尚、 日下瑞子、 蒲田雅子、 荻田耕三、 大井祥朗、 岩村わか子、上山温子、歌崎明子、 小橋克彦、 川田清彌、川西博子、 樫原正也、 鶴見邦夫、 髙田敏也、 竹内憲夫、武内滋、 穴吹久子、 岡田憲政、岡部由紀子、 東原憲子、 田村和豊、 合田吉徳、河渕八重子、 立野省一、 大濵義幸、 鎌野昌司、 太田元、 久保稔、久保田ミワ、 奥田哲哉、 近藤秀樹、 加藤昭子、 秦清治、 中山艶子、 仲下京子、 天雲恭彦、 高橋博之、 関根建 荒木博子、 田村真美子、 田中利彦、 大薮修二、 太田善雄、 広瀬政憲、 河口三枝子、 坂口昭子、 織田孝正、 浜坂保治' 川南節子、 加藤英子、 灘波章、 中原きよ 多胡護、 土居徹、 高濱安 泉保 志摩 井上 田 太 広 岡

> 真弓研介、 博昭、 牟禮明、 浩二、和田秀穂、森川輝男 宮本輝夫、 枝隆、細井ふさ枝、 藤澤淳、 瀬譲治、 田智、山田潔、 溝渕利博、 **芙美、松浦典代、** 山﨑三十子、 藤田道行、 森茂樹、森知子、 広瀬幸子**、** 三橋朝子、 宮本富夫、 萬谷嶽典、 山地康夫、 松本一路、 堀亮子、 山崎律子、 藤野裕子、 福井励子、 宮脇良秋、 箕田俊介、 三浦卓二、 安原ルミ子、 山本 松山千恵子、真鍋登代子、 堀井茂男、 藤本彰二、 山下邦明、 福家智美、 三木知子、 郎 六車正章, 宮崎哲雄、 横田ひとみ、 矢野 恭治、 本津孝幸、 山下民子、 二川和彦、 藤井由紀子、 村上克己、 宮下慎一、 水落邦子、 矢野 松井 吉岡 Ш 别

前田恵子、 瑞田隆子、 野眞紀子、 岡田久、 福島正行、 敬一、中尾正喜、中土成子、 岡田はる子、 岩本悟子、 稲田和則、 昭四二赤木憲一、明石陽子、 吉本健 一、 八尾房代、 水本節子、 松尾和代、 藤花康子、 菱谷誠二、 敏子、波柴幸子、橋本幸久、馬場康吏、濱野弘、 滝口秀則、 子、 佐藤公信、 木谷紀子、 光男、鎌田町子、河合公三、川西進、川西笑子、 文 隅田和子、十河喜代、 織田靜信、 池田文明、 田村司、 井上協典、 田原清美、田伏繁晴、 脇谷元治、 福山恵一、 平井健一、平井陽子、 佐藤加代子、佐野八重子、 古米俊雄、佐々木正博、佐竹和子、 熊野清、粂井純一、黒川秀子、小磯修二、河 山形久美子、 松岡修平、 前田糸子、 二川正志、 靱修二、 岡部英三、奥池早苗、 池田茂' 対馬健三、手島洋一、富岡学、 大坪美知子、 槙田實、 岩﨑敬子、 脇谷小夜子、 松野芳則、 堀上さえ子、 藤澤和夫、 宮武秀俊、 池田博行、 高尾信子、 香川マサ子、 中村芳正、 阿部修二、 増田佐由美、 田渕保己、 平尾準一、 小笠原倫子、 松本隆茂、 藤澤哲夫、 岩嶋修治、 宮本多恵子、 前田道宣、 石川節子、 渡辺行範、 山下哲男、 小倉マリ子、 高嶋博、髙橋敏美、 重成憲裕、 新谷充則、 安部芳美、 梶村恭子、 三木周一、 、 藤田万久、 瑞田健二、 松浦利行、 平川峰子、 岩田好範、 佐藤光雄、 植條清美、 山本直樹、 前田直俊、 岡島勉、 稲田順子、 森 、原田俊、 、 河本彰、 鈴木禮 苧坂達 橋田 中井 勝田 池内 真

村友子、

野網省平

田紀治、池田篤子、伊藤擴充、井上葉子、入倉則夫、上昭四三穴吹修二、飯間秀雄、伊賀三千廣、井川洋右、池

隆子、 田和伸、 本泰三、 森秀樹、 村勇、 秦和也、 永 英治、 志 子 杉哲人、 信 和男、田所照夫、田中惠、 作 子 子 苧坂和仁、 上藤哲郎、 溝渕博司、 中村谷年威、 土居正博、 松見涼子、松本学、真鍋健一、 細川壽美、 篠原道夫、 久保陽子、 川崎正視、 大林和南、 吉川富子、 小西久典、 藤本隆幸、 藤沢譲二、藤澤万季代、 高木英一、 髙橋久子、 幡鉾恵子、林聖三、 米本文子、 山本二平、 植田里津、 山上英司、 溝渕敬子、

三谷千尋、 永井博行、 尾崎明子、 牛川務、 成瀬豊久、新谷富子、二宮信治、 大眉明男、 堀家みどり、 清水洋子、 熊井幸秀、 川崎達夫、 小西洋子、 鬼無律友、 加島英二、 古澤幸夫、 山本道子、 山上明子、 卯目和巧、 上谷 頼富節子、 中谷啓子、 鏡原満、香川優、 筒井伸司、常谷薫、 大眉秀人、岡孝憲、岡部悦子、 美、 川畑省三、 十河泰司、 斉田光則、 桑田淨伸、 木村安男、 加藤精二、 原田洋子、 前田巧、松下時夫、 詫間行芳、 古瀬清秀、 藤澤福子、 渡辺純子、 吉田良順、 太田道博、 山崎具美枝、 上野準一、 中野百合子、 宮地節與、 真鍋信行、 加藤一 大師堂清美、 佐藤正子、 小坂悦夫、小島健 木村俊一、 喜多悦子、北原信 別枝修、 竹内典子、 日野周資、 香川良民、 吉峰一博、 太田卓、 上野かよ子、 山下明、 正 宮脇範次、 野上和子、 坪井俊樹: 中村敏雄、 温子、 國方恭 平山 高岡 竹下 吉 中 Ш

田育子、 田村正行、 寿夫、 須田文誉、 憲二、岩崎陽子、岩部卓雄、上杉ヱリ子、植松恭平、 昭四四秋本まり子、 里見恵子、 川田佐知子、 太田賀久、 小原文雄、 内田渉、内原勇、 多田裕子、 石川幸子、 関美知子, 重松佐栄子、 小竹和夫、 土岐和美、 竹内司、 岸本律子、 大橋洋三、 海面豊、 田中輝英、 石原隆、 穴吹一雄、 竹広章代、 十河英世、 所貴久栄、 小西博子、 木田 清水具代、 、樫原修、 岡田和美、 遠藤隆江、 井上正美、今井恵一、 Ę 田中豊子、 天野百合、伊賀宏文、 多田譲治、 高橋利治、 中尾裕、 斉藤旬延、 久能健一、 片山功、 清水昌子、 奥田幸代、小野坂 大井幹雄、 中尾好輝、 片山美穂、 多田薫、 高橋千寿子、 佐々木大、 熊丸幹子、 白川滋、 中 浮 池

﨑京子、 尾洋子、 村松礼子、 溝渕香代子、 福本敏子、 吉田貞克、 坂東啓一郎、 向井万里子、 野崎朝光、 長尾哲見、 森川敏純、 藤目清貴、 宮井陽一 和田俊裕、 山本博、 平尾幸夫、平田隆久、広瀬真理子、 野田進、 中川保、 郎 椋木千津子、虫本光徳、 森崎秀子、 藤本和子、 三好俊文、三好純 渡辺正博、 湯浅康夫、 濱島研作、 中山真理子、 松本伸一、 安川勤、薮下真弓、 渡部荘三、 湯浅葉子、 林越洋子、 西田直樹、 真鍋 村川英一、 郎 渡邉洋 三好 美 吉田 原田 Ш 西

熊一任、 子 枝、 雲 渡邊寿磨子、 垣冨美子、 多田啓志、 國友美則、 菊間惠子、 重子、片岡正章、加藤寛、 紀子、石垣佳邦、 昭四五青木宏道、 矢野年紀、 大西茂明、 一裕、 原田育枝、 中林秀世、 大澤昌子、 土居直哉、 岩見葉子、 多田惠、 眞鍋和人、三浦雄二、湊淳子、向井幹雄、 久米川和子、古賀益子、 岡内幸子、 吉田恭典、 諏訪眞司、 櫻又正士、 岸本泰三、 二郎、 渡里幸平、 佐伯淳子、 福西敏浩、 中山幾代、 松岡正己、 青木茂、 石鍋典子、 森田知恵美、 太田洋子、 徳田靖子、土肥穣、 田中恵子、田村寛司、天雲定義、 植田和弘、 諏訪千秋、 笹島幹豊、 喜田惠治、 小笠原弘子、尾形多津、 吉村純子、 榊原賢治、 村上美智子 加藤朋子、 藤原裕子、 西岡千鶴、 安藤由和、 松岡幹雄、 伊勢明人、 太田和代子、 植松由量、 安澤和彦、 高垣健治、 米沢基子、 佐藤和史、 北川康裕、 後藤裕子、 坂口道啓、坂元順子、 金森越哉、 西川和裕、 池田恒明、 古川健造、 富百世、 松家由岐子、 伊藤輝一、 榎原恵子、 八十川芳子、 高崎美知代、 大坪恵美子、 渡邊智樹、 神内幾代、 木村博則、 小西郁生、 小佐野手 亀田進、 、別所博 野崎孝 中津佳 池長由 井上 村 松 天 大

昭四六秋友直文、飯間龍彦、池見郁子、 桑崎正春、 小野田実、 大谷義美、 佐々和子、 冨田直樹、 塚原布海子、 小甲洋子、 川上規子、川田宏行、 大橋 佐藤法暢、 寛、 中島久男、 児玉啓樹、 大村章子、 圖子泰、 辻川弘子、 中島英男、 高橋京子、 齋藤誠二、 鬼無敬子、 緒方博通、 小路泰夫、 **壷井和彦、** 仁木 高 酒 木 鬼 植

上幸生、 佐代子、 田元、山下和彦、三好俊夫、横井若 谷勇夫、 壯 嶋弘、松井美紀夫、 乃村千鶴、 秋山寿行、 村瀬正昭、 藤原郊美、 長谷川浩一、 岩澤和夫、 山内真弓、 松元道恵、 藤本京子、 原口君代、 山本眞也、 丸谷幸彦、 大西賢! 細松英正、 H 脇口明子、 三谷哲夫、 眞﨑牧子、 松岡省三、 詰裕雄、 平野 脇 村 安 間

口清子、 佐子、 岡部玉恵、 浩三、 三津子、 安男、 朱美、三宅実奈子、宮武茂典、森光子、 子 誤 み、久米川啓、黒沢基彦、 北井正人、 川西健登、 村公典、 昭四七淡河洋一、淡河美智子、池田恵子、 行 精志、三浦誠、三日月善夫、三谷啓子、 子、 羽柴敬二、 太田康子、 上春育子、 藤川宏樹、 中野育子、 間島賢治、 正箱孝史、鈴木史江、 佐々木和昭、笹倉啓子、佐藤茂、 和田勝、 立岡英宏、 西原隆、西山徹、西山文子、西山弘子、 寺師明美、 井上浩一、上枝正人、上枝百合子、 岡範全、 岡本吉民、 原久美子、 木村ますみ、 河本恭之、神田成栄、岸上孝美、 内海順子、 三崎隆志、 松岡久美子、 藤本玲子、 渡辺忠俊、 田中由美子、 岡幸弘、岡英憲、岡弘文、 天雲俊夫、中澤亨、 原田由美子、平池稚依子、 小野坂律子、梶野雅義、 漆原義典、 久保正典、 三野容志郎 本家陽子、 髙田純子、 小坂真智子、 飯島裕幸、 松岡知子、 壺井俊博、鶴身哲士、 大石麻利子、 久保隆彦、 阪本 竹内俊彦、多田美 本田章二、 横井賢治、 光宗皇彦、 中西範幸、 佐藤哲男、 駒木典子、 松山哲也、 猪崎弥生、 一村、 岸本照代、 上原昭子、 加藤恵子、 岡内利文、 大角芳史、 野口隆、 熊井ひと 福家智 前田典 土居範 横倉 三野 真鍋 南野 嶋靖 坂口 出

岡輝人、 正寛、 眞治、 ツヤ子、 子 弘 子 智司、川窪洋子、 好、 昭四八芥田敬三、 郎 藤枝好、 詫間実千代、 久本吉亮、 稲垣浩、 西山幸代、 榊原妙子、 寺嶋吉保、 岡内清弘、 黒川知文、 藤田和志、 稲田幸三、上原邦昭、 川下譲二、菊地澄子、 阿部知代、 多胡一美、 沼本篤男、 土居譲治、 里見昌信、 織田幹子、 小石泰子、香西一憲、 藤田光代、 福家聖剛、 仲西さち子、 多田泰三、 清水信彦、 井口進午、 加藤英輔、亀井收、 上村和夫、 藤原祐子、 藤井敏孝、 石田純子、 帰来雅基、 林義隆、 十河政史、 田中勝英、 河野功、 中山緑、 古市哲也、 大井久恵、 藤井惠 坂東智 田中 小西 川北 西山 高嶋 泉尚 倉敷

> 秋文、森弘浩司、柳田りょう子、 松木孝之、真井邦晃、宮本丞祐 窪田良次、 横山佳史、 宮本吉朗、 松田よし子、 横山美登里、米田篤人、渡辺雅子、川原一芳、 十河憲夫、 宮本幸治、 松本浩史、 冨永信彦、 宮本陽子、 丸谷照代、 畠山茂毅、 山下友子、 宮脇誠、本井孝純、 水杉好子、 藤本美智子、 山地芳和、 美馬祐一、 森

朋子、泉谷正紀、 下誠志、 野村充伸、 昭四九東雅之、 岸本直子、 知 昭五〇朝原周一、 近藤延子、 葉子、大林直嗣、 恵子、上原英幹、 千香、本川一善、 長尾忠司、 F 洋一 大饗由之、 真 郎 小野一 武田英照、谷本一成、天雲悦代、土居薫、土居邦壽、 石田謙作、 佐藤剛平、 佐藤佳代子、 加藤昭彦、 広 林恵、平田芳廣、 中島延淑、 石田京子、 安部明夫、安藤千代、 中条良則、 北村篤孝、

林涼子、 萩森康史、 本徳洋、 希代子、三好智次、 藤田次郎、 名尾和広、 武田伸二、 日吉孝夫、平井一也、平井順子、平川くみ枝、 和田孝子、 橋本香代子、蓮井宏樹、花房長広、浜﨑泰子、 酒井紀雄、 松田圭司、 永留三恵子、 辻上寛実、 木下満代、 垣見知英、 、岡崎功、 宇川康二、大内典子、大角京子、 井上康、井上弘美、今滝知子、今別府 穴吹善範、 中条博子、 元山賢治、 松本俊一、見市昇、 桑田敬子、 佐藤暢、柴田節、鈴木聡、 土居葉子、徳広信也、 那須安宏、 川田行雄、 岡山栄作、 有賀秀治、 板東靖人 矢野充範、 河野美智子、小嶋唯司、 萩本豊、 河辺亮、 奥村康夫、奥村真 池田育嗣、 港義弘、 山村雅彦、 萩本佳美、 豊澤佳弘、 菅野正朗、 、隅田啓、

川原央、 保康隆, 藤武久、 久 昭五一青葉典子、 朗 美子、櫻又浩、 田岡いづみ、 武内一、 **粂和子、** 木内文子、 田中佳利、 郎 黒川晴正、 秋元一成、 高崎真治、 菊池和也、 大西ゆかり、 谷川修一、谷本清隆、 杉村正則、 池本益規、 桑嶋正寛、 髙橋洋子、 串田佳応、楠瀬昌作、 大林實温、 杉山洋子、 滝川稔、 後藤緑、 石本あかね、 富田弘明、 岡悦子、 田窪克 田岡道 小西裕 久 伊

野郁子、 細谷芳久、 中村正則、 宮崎恵子、 山本博司、 廣瀬壮一、 宮地岳彦、 水本典子、 西原勝、 横井浩司、 福家みどり、 埜中玲子, 村川慎治、 溝渕祥民, 野 森和代、山口朝美、 三野禎男、 福江昌子、 村裕子、 平尾直子、 宮崎真二、 福田陽 _

松延秀一、三好和幸、三好久美子、 鈴江ひとみ、高桑名保美、髙山も 西川玲子、 臼井俊文、 久保睦子、 福田安伸、 小川哲郎、 西原義和、 内田 大西 池田 邉見 佐瀬 勝 徹、 Ш 康代、 ひとみ、 川喜亘、 岡秀樹、 久美子, 樹 司 衛二、中村諭二、丸吉洋子、頼富美偲 坂井修一、 大島由加子、 三谷泰司、 方利、多胡光代、多田貴美子、辻恵和、 千野みゆき、高木佳美、 北原英幹、 山田光一、横山 米谷隆雄、 岡博史、 林美千代、 中井裕司、 宮武礼子、 佐瀬龍次郎、 大塚康正、大野直子、 木村吉宏、 岡史朗、 松田欣未子、 林充代、 永峰伸一、 宮脇誠、村川三智子、 郎 佐藤麻由美、 五嶋孝博、 小河恵朗、 吉田悟、 原内大作、 高橋伸治、 野中真理、 三木武司、 大林博子、大森明子、 亀山祥子、 佐竹 和田晃尚、 塩田昭弘、 **辻上敬子、** 藤澤一郎、 高橋由美、

蓮井義則、

濵

冨田 武田

森孝司、

森

郎

、多田羅

加藤秀

溝内正康,

北條

中島玲子、

廣田光宣、

三宅敬日

岡扶樹、

木村守、 岡内伸介、 岩澤伸裕、

伊賀和之、

池田和

研

伊藤尚、井上耕一、岩井孝子、

植松健、

馬木明美、

神崎俊、 新名孝

昭五二阿川昌仁、天野盛資、

綾田智子、

石川高英、

市木

Ш

麓泰紀、 原幸子、 かほる、 昭五三相谷雅一、青木英晃、 裕之、笠居昌弘、関元直登 弘信、 田岡英明、 古博史、 川聡、葛西慎二、 沼原利彦、 土居邦弘、 新川伸子、 横山徹、 道久和紀、 古市昌巳、 小谷景子、 上田晃平、 馬場正子、広瀬友彦、藤本邦人、 鈴木佳代子、住山喜昭、十河裕之、十河千穂; 土居孝代、 高島寛之、 吉川正美、 河合哲夫、 後藤葉子、佐々木一乗、 宮崎俊也、 古市雅俊、 臼井由美、 中井達郎、 高橋英二、 吉田守秀**、** 川﨑直子、 池田政宣、 梅津裕美、 宮下裕志、 増田俊也、 中野慎一郎、灘波博司 竹内啓子、 吉村佐喜子、 木村庸子、 石原玲子、 森明史、 松岡貴之、 多田野有司、 大山康之、 藤本幹子、 佐藤良二、 山口 渡辺 松 小

南埜

Ш

丸千晶、 子 倉朗人、 谷孝俊、 佐々木浩之、 昭五四青柳佳枝、 新川修司、 亀井智子、 大出茂晴、 石井浩之、 佐々木悟、 杉村隆、 浅蔭典男、 木村重之、熊澤毅彦、齋藤真喜子、 大西宏明、 石谷誠、 助吉建彦、 佐藤哲也、 今井万里子、 穴吹久仁、 大原昌樹、 須田邦男、 島津昌代、 植松紀子、 押野雅史、 砂山豊宏、 新開里津 大

関谷利裕,

多賀朱美、

髙岸浩子、

髙﨑智子、

高橋雅直、

尾正樹、 高橋道也、 細井恵美子、 中西良典、 垂水浩幸、 山本一郎、 真鍋英男、 高橋佐知子、多田栄三江、 藤澤明彦、藤澤佳子、藤澤伸子、 徳田芳浩、 渡辺稔、 三日月加奈、宮本浩美、森下佳子、 堀内政信、 平尾宏 豊澤徳子、豊田寿志、 堀内尚子、 多田野友美、 槙野浩司、 多田 長

家徹朗、 木聡司、 砂山博子、 香西新五、 昭五五秋山弘樹、秋山佳子、安宅比呂美、池田康彦、 山田大介、 一裕 松原敬子、 野間玲子、 神崎佳奈子、 井上敬之、植松浩美、 藤本悦子、 吉田時子、 高崎恭子、 小柳和代、 細川典宏、 橋本三起子、 真鍋千恵、 吉田史枝、 谷口雅春、 柴田周、白山正樹、杉ノ内謙三、 木村りさ、楠瀬丈生、桑島洋子、 松岡洋二、 亀井正好、 萬好都美恵、 永由美保子、 秦敏博、廣瀬昌也、 太山尊弘、 亀井可奈子、 松岡利佳、 西岡孝、 出口一志、 山﨑直樹、 松 福 能 石

川実、 舩司郎、 史子、 中田啓之、 佐藤今日子、 内田雅仁、 昭五六池内久徳、石井栄子、 香川久仁子、 小西英登、 三宅伸吾、 出射恵美子、 中谷誠治、 藤田祐、 清水善明、 小早川龍司、 山本麻有里、 亀井英俊、 細井智代、三浦治、 太田孝彰、 伊藤環、 西崎真紀、 高橋夕香里、田中裕、田辺育子、 石岡邦章、石丸伊知郎、 櫻又直美、佐々木晶子、 菊池智津、櫛橋朋彦、 猪熊美代子、 大西聡、大原一浩、 吉鷹秀範、 西村仁則、 水本恵美子、 渡邊浩 蓮井靖信、 植松浩美、 岡谷 郎 黒 磯

玉

脇禎人、 場博史、 昭五七石濱琢央、 宮脇恵一、 永峰清美、 武田悦子、 川井幸、 治多伸介、 横田和伸、吉井敏浩、 河野哲哉、 石濱美子、 多田幹明、 宮脇加津子、 松岡和代、 南里正治、 国土真也、 井本康裕、 松本寿、 西村直子、 出口理恵、 六車直樹、 英百 松本泰則、 佐藤いずみ、 岡内眞 羽野精一、 土居享司、 山﨑裕子、 郎 溝内 馬 富 新 門

昭五八荒川裕佳子、 鈴木朋子、 河西邦浩、 荒木重雄、大西弘倫、加藤宏 佐藤久美子、 十河聖司、 十河昭宏、 佐藤扶美子、 田井茂、 菅真美, 郎 多

> 田俊昭、 恵子、三野靖、森真理、 公二、藤井一郎、 山本雅子、 谷崎琴、 前田潤治、 樽谷美香、 守谷牧子、 町田聡、 仲西志保、 八木裕史、山本幸則、 三沢篤志、三橋理

野聡宏、 田誠、植松繁、大西委子、 昭五九相谷千賀子、阿倍博信、 八州彦、 哲也、髙橋祥子、寺田裕一、蓮井利実、平尾幹子、 小林功留美、菰渕啓二、佐々木威、 大島和之 真鍋健史、 丸山明利、 兼森三恵、 村山彰二、 **天野江美**、 北堀礼子、 塩田直子、 井川 山本明美、 , 河野恵 裕 前田 白石 吉 池

年秀、 多田義孝、 天恵美子, 梶尾裕子、 昭六〇石河利広、石田英城、 元浩、細川典子、増井都乃、 吉田稔、尾松操、倉掛峯子、北條緑 谷本真、西尾徹、 小林孝暢、 加藤琢二、川上由佳、 才市吏香、 大西亨、 山田晶一、山田英之、 沼原紀予、蓮井博子、 川田巧、北内道代、業 佐藤美智子、 大林弘明、 滝口信, 、尾崎努、 吉田 平澤

山寛和、 田村智子、 樹 本多完次、 東真由美、 敏明、小見山淳子、笹井文仁代、 靖弘、河合友子、木村勇夫、 昭六一石川りか、 岡田真理子、小野正博、 八木田佳樹、 平井宏明、 本多英雄、 土居良助、 岩部明弘、 和田康夫、 前田圭見、 藤本千代、 永坂久子、 艸葉典子、久保誉一、 片山統裕、片山美雪、 大西晴子、大野郁子、 和田友樹、 古川万里子、本多明雄、 萩池昌信、 柴田由美、 増井佳子、 和田朝子 向井恵、 林秀樹、 武田賢治、 河野 上原 岡美 板 村

知恵、 裕三、 居晶子、 西毅、 紀 茂樹、平田智恵、 昭六二荒木隆、荒木みどり、 山本佳世子、 佐藤玉枝、 川西紀子、喜田香代、 伊藤雅久、大西朋子、 富家秀明、 曽我部豊、 藤千惠、 吉川健司、 長井雅子、 藤江直人、別宮貴仁、松本亜 岡部祐介、 和田新治、 葛原由起、 石井理修、 竹川忠克、 中城久美、萩池淳子、 河野仁治、 川田安都子、 石田茂登、 渡邉浩司、 多田孝一郎、 小林 石原 渡辺 原 Щ 土.

川端桂子、 昭六三阿部博、飯尾美保、 宝田繁基、 近藤健二、 梅岡達生、 木下晶、 竹川由美子、 嶋田祐仁、 大西一央、 木村哲彦、葛原真由美、五ノ坪大輔 新藤正明、 大藪陽子、 玉木雄 石原美保、入谷誠、岩﨑和子、 郎 小栗直子、 田井穣二、 佃英樹、 高木早智子、 小比賀健司、 中村悦子、

西野友年、 乃村 本岐香 原寬、三崎恵奈、 羽田野麻理、 林和英、 宮脇幸子、 久枝了、 村川哲也、 別宮欣暢、

八代田英樹、 増田晋一、

Ш 松

木雅張、 哉、 田篤、鳥養智子、 有花、折目貴司、 元安部慶吾、 早川知子、 鈴木順子、 真鍋未希、三野秀作、森本剛、 中尾弘子、 日下栄也、 伊沢栄子、 高崎順子、高橋陽一、竹林秀人、 中西充、 小岩利昭、 入谷知世、

中野貴子、濵﨑直

レイヤー

岡本 Gustafsson 三枝恭子、

佐々

富

川明子、 茂中芳佳、山根由依子、山本史郎、 中村聡明、 本衣代、十河利樹、 二綾田和晶、 尾崎敬介、 中山博之、 石原加奈子、入谷浩之、小川淳也、 千切谷耕一郎、地下雄二、中川靖士、 落合由香、加藤力也、桐林孝明、 藤尾陽子、 古竹美奈、 渡邉淑子 溝淵正和、 楠 小

宮脇修三、 哉 宏 香、 平 正浩、山下雅洋、山下亮、渡邉克充 中田健次、 人 佐藤公一、 三伊藤香、 中條義智、 香川英俊、 右近有花、 福家良和、 村川祐介、 筒井雅彦、 大野紀子、 河田悦夫、 井上靖志、 菅谷布美、 増田浩城、 森貞志、森布季、 常谷典生、豊島彩、 田中誠也、 神原知子、 岡本佐織、 入門美穂、 松村日登美、三野栄作、 田中育太、 小川孝子、 上枝正幸、 菊島将臣、 安田敏男、 中北勝、 田原達 木村彰 乙井実 上原直 安原

中村剛、名塚太二、幡鉾千景、藤田晋、 嶋桂、小宮由利江、 賀礼子、 徹、 平 松井久知、本澤永人、柳礼恵、 四伊藤祐子、井上友紀、岩﨑巨樹、 大森安代、 山田和代、和波由紀子 澤田兼一郎、 小比賀賢、北泉秀樹、香西育代、 富樫久美子、中野志保、 山形幸徳、山地貴子、 二神雅史、 岩部美紀、 間島 大須 小

川高誠、 平 矢田千枝、山下晶子、 西吉之、鎌田多紀、川井俊一、 平 社本真紀、 五有友雄一、井手下和洋、 岡知美、 六安倍吉郎、飯間聡子、 長尾早苗、 松浦麻矢、 高尾真司、 川西章弘、吉川玲雄、小西賢亮、末澤宏哉、 西村雅子、 中山敬之、西稚子、 松本澄洋、 高濱均、田中剛、坪井誠、中井裕 **吉川明人、** 松原謙二、 岩澤幾子、印藤加奈子、 工藤由佳子、 溝渕直美, 上田香代、 喜多時乃、 村松大輔、 西原千代、 溝渕純子, 大川真史、 樋口淳 栗本有香子、 森周一、 郎 長谷 岡 大

> 脇寛貴、 間嶋都世 止 佳樹、 口潤 毕 晃弘、 吉原達也、

> > 脇屋

中宏樹、 有美子、 森西崇、 鎌田早都子、小石正裕、佐々木美栄子、 麻衣子、 松本由佳、 七青木聡伸、石丸依美、 富田あかね、 大谷祐生、 淀妙子、 柴田啓子、杉上景子、髙木大輔、 溝内健太郎、溝渕和則、三宅基隆、向井麻央、 渡邉智子、 岡田里辺香、 藤井泰宏、 臼杵理人、 藤田妃佐子、 海部久美子、香川めい、 梅田智子、 重成憲爾、 竹林隆介、 藤本圭司、 田

川明子、 司 平 河誠、濱元ムッ子、 信博、逸見亮平、 圭吾、 **片桐匡弥、** 八朝倉理映、石原良浩、 髙田佑基、徳山宏美、 山下一太, 川田洋憲、五ノ坪佑輔、 細谷美佳、 細谷桂子 ン 周永子、 鵜澤亮、大橋邦啓、 中井隆文、中平淳子、 松村佐知子、 尾崎元彦、 近藤巨匡、 真鍋敢、 香西悦子、 小川竜

八十 中山

+

神内聡、 野智宣 雄 郎 九伊藤寛子、鵜川康夫、 長谷部文子、 久保田貴文、 濱田康宏、 太田 原口陽、 裕人、 迫田達也、 大森裕子、 宮本拡嗣、 下地正恵、

矢

小川

井久弥**、** 橋聡、髙橋早都子、 大輔、鎌田長明、 平一〇安藤真之、 塩田浩子 昌延、東谷亜衣、 小藤智史、 堀川昌宏、 國見卓人, 石田恭子、 戸阪匡博、豊富文、中井暢子、 小山賢太郎、篠原綾、 真鍋量、 熊谷亜紀子、 大井健史、 向井大輔、 岡井有美、 神内俊輔、 久米一水、 森光代、 高 厚

平一一岩部雄貴、 太郎、厚井志郎、長町篤、西山慶子、 森岡真梨、 安田哲、 大美智敬、 山田万貴、西山忠克 岡田知美、 藤枝英樹、 片山進亮、 細川直 久保

田貴也、 池環、 平 | 二池上勝哉、 浩之、八十川豊、山本真理子、 子 藤宏美、佐藤碧、 谷岡弘邦、常谷紗己、 藤田崇之、 大森亮登、 杉山和歌菜、田尾誠、 松本聖香、 井上雅世、 岡田誠一、川口泰代、 中川さや子、 大澤健二郎、 松本丈武、 横田寛、武田芳美 真鍋佳亮、 滝口倫子、 長谷川博紀、 久保裕亮、 大塩美佳、 権 平 太

永尾誠, 平一三石原ゆかり、 日詰まいこ、 小山花南江、 印藤直彦、大井雄介、 福田香代子、藤本篤志、 笹島幹広、 大黒翔太、 岸下定弘、 永井美智子、 真鍋周平、

宮

吉成信人、 二木雅登、 淀谷光子、 宮城麻友、 秋山宗徳、 向井健一 郎 上田昇 室園恭規、 八尾祉顕、

和久、真鍋享平、宮本詩子、森正憲、有原増美 葉一孝、 藤靖子、 原慎司、 平一四井口敬仁、池内陽一朗、 中山且、畠山義家、 神野敬祐、 江﨑秀人、 高橋彩子、高濱隆幸、立野新治、 大熊裕貴、 藤澤純平、藤村篤史、 岡田卓巳、権藤智之、 池上義明、伊藤謹民、 細川 千 佐 漆

宏一、竹内美紗香、多田彩乃、田村勇典、冨田諒太郎、 春光司、 毅士、森田康之、横谷慶子、吉岡陽子 長井綾子、林充甫、 平一五青木麻梨子、 葛西優、 木村慧、 加藤知子、 赤股賢二郎、 、 原田芳宏、 厚井依子、 明石瑛美子、朝日俊雅、 塩谷奈央子、高市伸宏、 石田有美、 樋口篤、 小山諒、 佐伯太朗、 平尾絵美、 岩本康平、 石本寛嗣、 松浦 榊原 髙 Ŀ.

宏輔、宮本崇平、村尾圭介、 平一七大林真弓、苧坂佳、桂嘉宏、木村圭一、銀吉屋麻 塚萌、髙橋航大、谷和希子、 柴田郁、土岐圭伊子、長谷川博之、濱口悠、福本雅 中辻早希子、 松尾祐太、松岡加奈子、 橋本義規、 津川沙織、 辻直輝、冨田昌平、中塚俊 藤田洋志、 坂東真、平井アヤ子 松岡正之、 真鍋多惠、 溝渕 宮武

原武士、 恵美、楠瀬達也、 溝渕泰隆、宮崎沙月、 冨田洋輔、 造田貴宏、 平一八伊賀万希子、入谷優、上春美奈、川口桂代、 小林俊博、 中川佳洋、 細川裕也、 髙塚光太郎、田窪朋広、多田敦雄、 久保友次郎、久保圭一、久保満晃、桒 佐々木晶子、 元山美希、 前田詠理、 中山武士、 山田佳奈 中山由実、 松田祐佳、 笹島正豊、 西山由理花、 三日月佑梨、 新川宏美、 田中均樹、 川田

平一九秋山亜由美、 達也、前田雅美、 太郎、 松慎一郎、 濱中裕子、 矢野翔也、 大林永実、 土岐芳寛、 髙橋美都、 原田康平、 槙塚英治、 渡邊大祐 安部友昭、泉川大樹、井上宏亮、 織田大地、北迫早希子、 竹広裕子、多田大通、 丸谷由紀子、 藤澤範子、 西原恵里奈、 藤澤友輝、 溝渕悠代、 絹笠沙耶 、馬場翔 中条匡 藤本 森 植

平二〇今中弘美、 齊藤真、 佐藤万里奈、 大谷和弘、 苧坂枝織、 佐藤悠奈、 川原 関元由紀、 晃 小早 造

> 市大樹、 田莉沙、 田学政、 谷美里、 尾崎友合子 本田恭章、 中尾裕之、 造田知宏、 田川良和、 西牧正博、 村川敏規、 濵田創、 多田野有里絵、田中里沙、 横井奈央、吉田勇人、 平野裕太郎、 和 古

平二二青木建樹、石丸晶子、 浩史、久詰修平、 平二一青木咲貴、 千晶、川口祐貴子、木村智美、久保田裕輝、 原健太郎、宮本瑶子、 裕貴、馬場真理子、 田亘、多田晋、多田彩乃、谷本德和、土岐宥美子、 久米川恵, 青木仁美、 原田容輔、真鍋美里、溝渕夕記、 村川晴香、 佐々木博邦、 小野兼一、鎌倉瑞基、 安岐智晴、 元山佳奈、 池西大起、 田岡伸崇、 山下泰啓 窪田宇都、 亀井 中川 多

瀬友基、 野絵璃、 史乃、南堀友里、宮崎翔平、 小早川博美、小林大城、佐伯武昭、櫻又由伽子、塩入愛 横井茉里、 品川遼太、 谷勇輝、西岡慎太郎、樋田智美、平野旺周、 藤沢眞代、藤澤智子、藤本卓也、増島祥、 杉山貴美、 和田沙江子、 造田かおる、 村川佑芽、 池添治 村田圭、 髙橋和花、 山田佳 増田 多田 廣

港孔太、 瀬智己、 由佳梨、 邊修也、 長谷川力、藤田崇寛、 岡田直之、尾端樹、甲康平、北山真夕子、日下智陽、楠 平二三秋山直哉、今瀧梨乃、岩部雄介、植田貴久、 髙橋寛、多田有輝子、 大出小夜子、大原壮一、大森真理、 森下量平、 渡邊二朗 窪田かすみ、 矢野雄也、 堀川恭佑、 多田羅愛、 香西健太郎、 山野上舞、 西岡佐和子、 本田智子、 、佐藤伊純、新丸研登、 吉田沙織、 松岡美玖、 岡内啓悟、 乃村勇輝、 宇川 渡

家佑輔、 奈々恵、 辻暁里、 平二四浅蔭鞠枝、淺田祐実、 谷友紀、三谷菜津子、 佐伯茉奈美、佐伯浩行、 桜子、石丸千晶、井上真梨子、岩間弓奈、上枝舜治、岡 塩井祥子、関侑華、 河田祐太朗、 出口千尋、 藤本みち、 西原寬人、原田真実、坂東秀人、福 久保田真士、小林里佳、小林裕弥、 三原千明、 造田啓介、髙橋萌音、武上実佑、 佐藤夏実、 伊賀健人、石川睦未、 細谷泰祐、 山下和貴、 佐藤うらら、佐藤宏 松岡良憲、 吉田満利恵、 石丸

史 平二五青木耀大、穴吹隆人、 桑城亜裕子、 岡田あずさ、岡田裕希、 小出英南子、澤田ひかり、 石濱佐和子、 香川真理子、 植田愛育、 品川真穂、 、川井彬 臼

広 玉木彰、 髙橋結衣、 平二六石丸弘之、 保田祐輝、 増田聡乃、 濱中智史、 髙原雄太、 山野上実希、横井芙実、立仙将 松岡萌恵、 宇佐見天彗、靭慶太、 平野晴、 多田羅望、 真鍋聡康、三宅真希、 廣瀬元基、 橘茉里奈、 岡祐一朗、 古市愛、 亀井裕平、 谷村 森田夏 前田喬 岡田 成

門田 嶋泰寿、 松本咲、 東拓人、 さおり、 本雄哉、 川田拓弥、 三日月咲紀、 勝浦朋、 釜野智子 藤田かほ、 角田雄亮、 喜田壮士郎、 加藤日奈子、鎌田ちひろ、 藤村大智、 出水佑二郎、 三原大典、 河野雅子、佐伯光亮、塩梅直子、 細川可南子、 德武直、馬場敦也、 美馬章宏、

平二七池田彬人、井上英里子、植村洋亮、 富田礼央奈、中原花奈、野村実里、 久米菜々枝、佐藤聡太、品川香穂、 大谷勇樹、 藤澤良太、 板東里佳、 大出洸起、 藤田真由、 笠井康太郎、 **峯**髙祐希、 亀井皓平、 原田智行、 杉村眞子、 三宅和岳、 大川慎太郎、 川口湧也、 谷和樹、 坂東あや 吉田真

西原千尋、 山﨑満里加、山中章弘、山中陵弘、吉峰広貴、 暉 也 弾正原昌也、 河野詢平、 松希望、太巻侑香、靭眞澄、 平二八池田裕和、石濱加彌子、石丸友里、上枝史奈、 渡邉蘭、楠本佳威 か、 智、 三崎世為子、溝口弘也、三村健人、森翼、森井嘉穂、 勝部柚香、 岡﨑律道、 坂本亮、佐藤鈴華、杉原あかり、田井篤志、 林風花、原直子、梁木太地、 遠山英明、中西凌河、新岡沙莉、仁木友也、 鎌田宙、川瀬季広、 藤原拓未、 奥田佳名子、 岡本美貴、 間島永莉、 奥田喬一、尾端輔、織田み 大谷萌絵、大西星奈、 村上光輝 久保一毅、 松岡秀悟、 久一空、 頼冨賢斗、 隈川顕、 松田悠 福井雅 植

原寛子、 千央、 杏子、 西岡佑真、 航大、小松桜子、 孝明、川西祐毅、喜田よっ葉、北川侑樹、木下純一、葛 平二九安藤桃子、飯千尋、 一斗 大西晃央、 佐藤健斗、 大藤聖也、 久米瑞樹、 野田敬統、 大平采也加、 多田真理子、 佐藤光起、 小山拓朗、 出口和希、 河野禅、 乃村夏愛、 井原颯音、 澁谷和樹、 岡本大暉、葛西大浄、 小山結子、 小塚愛理、 仲井明日香、 多田陸、 馬場千寛、 植田将暉、 田中紗弥加、 杉本祐悟、 **齋賀小凜、** 小西紗菜、 羽原礼子、 中村雅彦、 大川立 川地 櫻井

> 奈那、 柳澤智心、山下佳乃、山下峻、山本薫、 孝利 濵田有希、 **実央、山本黎、** 三木祐香、 渡辺由洋、 林莉穂、東原有、 湯沢実友希、 三宅沙弥、 塚原拓也、 宮崎朋子、 横井涼亮、 山城一樹、 増田俊紀、 茂中航、 池本和也、 吉田夏穂、 山本大将、 丸井阜、三木華 矢嶋佑奈、 宮本 好原 山本

昭二五国方勝 平成二十八年度会費 追加納入者(平成二十九年度入金)

昭二六浅野恭

三宅遥、

吉

増井佑莉、

坂

昭三八岩嶋樹也 昭三四城後慎也

昭三九小畑美智子

昭四四野田進

平一九溝渕悠代 平一六溝渕令佳 昭四五伊勢明人

平二八吉峰広貴

平二一溝渕夕記

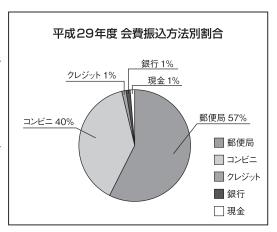
((((事務局からのお知らせ)))

毎年の会費納入ありがとうございます

昨年より導入したコンビニでの振込も多くの方にご利用頂いているようです。また、郵送費削減のために徐々に移行をすすめている会報の電子化(HPでご覧いただけます)に伴い、手数料なしの振込用紙がお手元にない会員の方には、クレジット払いをおすすめします。クレジット払いのご利用も前年から大幅に伸びております。

詳しくは玉翠会ホームページ(gyokusui.org/)をご覧下さい。引き続き会費納入にご協力のほど、お願いします。

また、会員名簿については、前回(H25年)の発行を最後に(個人情報の保護を重視し)今後は発行しません。学年での同窓会の案内など住所の打ち出し等が必要な場合



は、内規により、当年度の代議員全員の連名の申請(要署名捺印)を頂けましたら、非電子データ(宛名シールなど)にてお渡しします。

詳しくは代議員様より事務局にお問合せください。

会費納入状況の確認が出来るようになりました

今年度より、半年に一度の報告として(12月と7月)、会費納入者一覧をホームページに掲載いたします。ご自身で、当年度の会費を納入されたかどうかをご確認することができます。

ただし、個人情報保護のため、メールアドレスをご登録された方にのみパスワードを送信しますので、ホームページトップ画面右下の、「会報ダウンロード」バナーよりお入りください。 詳細は以下をご覧ください。

1. 会報をホームページでご覧になりたい方(会報も振込用紙も郵送不要の方)

- ◎ 高松高校玉翠会ホームページにてEメール登録と会報発送方法の選択 (「ホームページより」) をお願い します。
- ◎ 毎年登録されたEメールアドレスに下記内容をご連絡します。
 - ・新年度玉翠会報のホームページ掲載のご案内・新年度の会報ダウンロードパスワード
 - ・年会費振込依頼・当年度の会費納入者一覧掲載のご案内・その他連絡事項等

2. 会報、振込用紙は郵送して欲しいが、会費納入状況をホームページでご覧になりたい方

- ◎ 高松高校玉翠会ホームページにてEメール登録と会報発送方法の選択(「郵送」)をお願いします。
- ◎ 毎年登録されたEメールアドレスに下記内容をご連絡します。
 - ・当年度の会費納入者一覧掲載のご案内・新年度の会報ダウンロードパスワード
 - ・その他連絡事項等
- 3. 会報、振込用紙を郵送して欲しい、ホームページでの会費納入状況はご覧にならない方 特にお手続きはございません。

インターネット検索で、 gyokusui.org/を入力。 公式:香川県立高松高等学校 同窓会玉翠会本部

る | 「会員登録変更」をクリック 3 「目的」・・・「新規登録」を 選択

(4) | 各必須項目(*)を入力 5 「会報発送方法」・・・ 「ホームページより」または 「郵送」を選択 **6** | 「送信」をクリック

※ 迷惑メール設定をされている方は、以下のドメインの受信を許可する様に設定変更をお願いします。 gyks.org 及び gyokusui.org